

プログラム

■特別講演 1

1月25日(土) 11:10~12:10 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
座長:小野 達也(一般社団法人兵庫県病院薬剤師会 副会長)

SL1 AWS (Amazon Web Services)でつむぐ医療の未来

○大場 弘之
おおば ひろゆき

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 ヘルスケア事業本部長

■特別講演 2

1月25日(土) 13:45~14:45 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
座長:室井 延之(神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部長/神戸市立神戸アイセンター病院 薬剤部長)

SL2 ポストコロナにおける地域基幹病院の姿と役割: 神戸市立医療センター中央市民病院の挑戦

○木原 康樹
きはら やすき

神戸市立医療センター中央市民病院 病院長

■特別講演 3

1月26日(日) 11:00~12:00 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
座長:岡本 禎晃(公立大学法人敦賀市立看護大学 薬理学 教授)

SL3 職種を超えて医療者として患者に向き合うには

○田村 恵子
たむら けいこ

学校法人大阪歯科大学 専任教授

■特別企画 Well-being を求めて

1月26日(日) 9:15~12:00 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)

基調講演

座長:金 啓二(医療法人社団 秀英会 神戸朝日病院 薬剤科)

こころゆたかに生きる

○小池 陽人
こいけ ようにん

大本山 須磨寺 寺務長

シンポジウム

座長:金 啓二(医療法人社団 秀英会 神戸朝日病院 薬剤科)
山田 正実(社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院 薬剤科)

SP-1 幸せになるために~「それぞれの最終楽章」の取材を通じて感じたこと

○佐藤 陽
さとう よう

朝日新聞社

SP-2 終末期を迎え、家族も含め、できなかったことを悔やむより、できたことを心に刻んでほしい。

○前田 芳乃
まえだ よしの

有限会社みこと調剤 代表取締役

- SP-3 「余命1年」あなたはどう生きていきたいですか？～Well-Beingを見つめる日々～
 ○朴^{ぼく} 明子^{みんじや}
 太成学院大学 看護学部看護学科
- SP-4 Well-beingを病院薬剤師として考えてみて
 ○平田^{ひらた} 佐智^{さち}
 神戸大学医学部附属病院 薬剤部

■教育講演 来たぞ、2025年問題
 ～増え続ける脆弱性骨折にチームで立ち向かう～

1月25日(土) 11:10～12:10 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B会議室)
 座長: 福井由美子(兵庫県立がんセンター 薬剤部)

- EL-1 急性期病院は二次性骨折予防の橋頭堡となりうるか ―ピンチをチャンスに―
 ○佐藤^{さとう} 誠久^{のぶひさ}
 社会医療法人三栄会 ツカザキ病院 整形外科
- EL-2 その薬、本当に必要？～FLS チームで実感したポリファーマシーの現状～
 ○服部^{はっとり} 路菜^{みちな}
 社会医療法人三栄会 ツカザキ病院 薬剤科

■シンポジウム1 AST最強の勉強法『症例検討』をやってみよう

1月25日(土) 9:30～11:00 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
 オーガナイザー: 濱中 努(社会医療法人三栄会 ツカザキ病院)
 元持富見代(医療法人社団まほし会真星病院 薬剤科)
 座長: 長谷川浩司(加古川中央市民病院 薬剤部)

- S1-1 ASTで役立つ症例検討の考え方
 ○長谷川浩司^{はせがわひろし}
 加古川中央市民病院 薬剤部
- S1-2 症例検討への第一歩を踏み出すために
 ○高谷 智広^{たかたに ともしろ}
 医療法人尚和会 宝塚第一病院 薬剤部
- S1-3 【症例①】発熱、腰痛、体動困難を主訴に救急搬送された患者
 ○神足 杏子^{こうたり きょうこ}
 神戸赤十字病院 薬剤部
- S1-4 【症例②】脳膿瘍・髄膜炎治療経過中の発熱
 ○真砂 聖^{まさご しょう}
 社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院 診療技術部 薬剤室

■ シンポジウム 2 がん外来化学療法における診察前面談の実践とサイエンスの視点

1月25日(土) 15:00~16:30 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
オーガナイザー: 上田 宏(市立伊丹病院薬剤部)
小玉 博一(日本赤十字社 多可赤十字病院 薬剤部)
座長: 中村 豪志(兵庫医科大学病院 薬剤部)
上田 宏(市立伊丹病院 薬剤部)

S2-1 がん薬物療法体制充実加算にどう取り組むのか

○井上^{いのうえ} 渉^{わたる}

京都第二赤十字病院 薬剤部

S2-2 がん薬物療法における診察前面談と薬学的介入のポイント

○口分田^{くも} 章典^{あきのり}

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 薬局

S2-3 当院における薬剤師外来の特徴と課題

○土倉^{とくら} 麻弥^{まや}

社会医療法人神鋼記念会神鋼記念病院 診療技術部 薬剤室

S2-4 外来がん患者対応の業務標準化と地域連携の推進

○丸上^{まるがみ} 奈穂^{なほ}

神戸大学医学部附属病院 薬剤部

S2-5 テレフォンプォロアアップで行う薬薬連携
~複雑化する治療で起こる副作用に対応していくために~

○小原^{おはら} 将太^{しょうた}

I&H 株式会社 阪神調剤薬局神大店

■ シンポジウム 3 薬剤師が取り組むタスク・シフト/シェア-業務改善のチャンスと捉えて-

1月25日(土) 16:40~18:10 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
オーガナイザー・座長: 大村 友博(神戸大学医学部附属病院)
座長: 萱野勇一郎(社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会中津病院)

S3-1 病院薬剤師へのタスク・シフト/シェア推進におけるポイント

○片田^{かただ} 佳希^{よしき}

京都大学医学部附属病院 薬剤部

S3-2 事務職員と築くこれからの薬剤師業務
~薬剤師から事務職員への業務のタスクシフトとその効果~

○福島^{ふくしま} 綾^{あや}

社会医療法人愛仁会 明石医療センター 薬剤科

S3-3 サイエンスの視点から見る薬剤部事務職員による病棟業務補助の実践と革新
-当院の事例紹介

○大槻^{おおつき} 民子^{たみこ}

社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会中津病院 薬剤部

S3-4 薬剤師による TDM 関連オーダリング補助業務の PBPM の実践とその評価

○荻原^{おぎはら} 孝史^{たかし}

神戸大学医学部附属病院 薬剤部

■ シンポジウム 4 サイエンスの視点から慢性腎臓病患者への薬学的アプローチを考える

1月25日(土) 9:30~11:00 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))
 オーガナイザー・座長: 浦田 元樹(社会医療法人寿楽会 大野記念病院 薬剤部)
 木村 健(兵庫医科大学病院 薬剤部)

S4-1 投与設計に腎機能推算式から薬学的にアプローチする

○吉田 紗理

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター

S4-2 薬剤性腎障害に薬学的にアプローチする

○小出 博義

滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部

S4-3 CKD 治療薬へ薬学的にアプローチする ~SGLT2 阻害薬・MRA の腎保護効果および注意すべき有害事象~

○門木 哲也

大阪府済生会野江病院 薬剤科

S4-4 CKD 患者のポリファーマシーに薬学的にアプローチする

○増田 章秀

京都第一赤十字病院 薬剤部

■ シンポジウム 5 中小病院の活躍をサイエンスの視点で考える ~好事例を現状調査データと比較して~

1月25日(土) 15:00~16:30 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))
 オーガナイザー・座長: 谷野 巧(医療法人敬愛会 三田高原病院)
 座長: 上野山周雄(医療法人穂翔会 村田病院 診療支援部薬剤課)

S5-1 中小病院の薬剤部門を取り巻く環境

○上野山周雄

医療法人穂翔会 村田病院

S5-2 薬剤師だけでは乗り切れない! 他職種力を借りよう!

○林(道坂)瑳恵

医療法人徳洲会六地藏総合病院 薬剤部

S5-3 薬剤管理サマリー発行を続けたからこそその気づき ~生活を意識した薬物治療に薬剤師はどう関わるか?~

○曾和 鮎美

伊丹恒生脳神経外科病院 薬剤部

S5-4 好事例を様々な調査データをもとに考える

○谷野 巧

医療法人敬愛会三田高原病院 薬剤部

■ シンポジウム 6 阪神淡路大震災から 30 年

～能登半島地震を経て、災害を乗り越える未来を模索する～

1月25日(土) 16:40～18:10 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))

オーガナイザー:小玉 博一(日本赤十字社 多可赤十字病院 薬剤部)

座長:福田 英克(公立学校共済組合近畿中央病院)

依藤健之介(社会医療法人神鋼記念会神鋼記念病院)

S6-1 災害医療において薬剤師支援活動の変遷
-阪神・淡路から熊本までの活動を通じて-

○小野 達也

一般社団法人兵庫県病院薬剤師会 副会長

S6-2 令和6年能登半島地震 初動救護班としての活動経験

○若森 裕生

長浜赤十字病院 薬剤部

S6-3 能登半島地震における兵庫 JMAT の本部活動

○泉 憲政

一般社団法人 兵庫県薬剤師会

S6-4 災害急性期の医療ニーズを減らす 地域の薬局の役割と活動

○金田 崇文

株式会社ケイ・クリエイト こやま薬局

S6-5 これからの災害に向けて薬剤師が備えることとは?

○安藤和佳子

神戸赤十字病院 薬剤部

■ シンポジウム 7 こどもの薬物療法を支えるサイエンスの視点

1月25日(土) 9:30～11:00 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)

オーガナイザー・座長:木村 誠(神戸こども初期急病センター 薬事グループ)

座長:石田 達彦(兵庫県立こども病院)

S7-1 外来抗菌薬適正使用における新しい視点

○藤原 央樹

神戸こども初期急病センター 薬事グループ

S7-2 小児集中治療室におけるバンコマイシン初期投与量の適正化の取り組み

○磯元 啓吾

兵庫県立こども病院 薬剤部

S7-3 京都府病院薬剤師会における領域別薬剤師カンファレンス「小児医療」の取り組み

○楠川 侑吾

京都市立病院 薬剤科

S7-4 科学としてエビデンスを使う、そして作る、伝える。

○河田 興

摂南大学 薬学部

■ シンポジウム 8 薬剤師のキャリア形成促進に関する研究

1月25日(土) 15:00~16:30 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)
 オーガナイザー・座長: 山田 清文(藤田医科大学 精神神経病態解明センター)
 橋田 亨(神戸市立医療センター中央市民病院/神戸学院大学 薬学部)
 コメンテーター: 遠阪 聡子(厚生労働省医薬局総務課 薬剤業務指導官)

- S8-1 卒後研修ガイドラインについて
 ○石井伊都子
 千葉大学医学部附属病院 薬剤部
- S8-2 薬局薬剤師のキャリア形成
 ○渡邊 大記
 公益社団法人 日本薬剤師会
- S8-3 病院薬剤師のキャリア形成
 ○橋田 亨
 神戸市立医療センター中央市民病院
- S8-4 薬剤師臨床研修プログラムの質保証とマッチングに向けた取り組み
 ○山田 清文
 藤田医科大学 精神神経病態解明センター
- S8-5 専門薬剤師のあり方とキャリアパス
 ○矢野 育子
 神戸大学医学部附属病院 薬剤部

■ シンポジウム 9 サイエンスの視点で薬物療法の質の向上をめざす ~革新的薬剤師の醸成に向けてのチャレンジ~

1月25日(土) 9:30~11:00 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)
 オーガナイザー・座長: 寺沢 匡史(社会医療法人愛仁会 明石医療センター 薬剤科)
 志方 敏幸(兵庫医科大学ささやま医療センター 薬剤室)

- S9-1 薬剤管理指導業務と病棟薬剤業務実施加算を再考する
 ○榎本 彩花
 神戸大学医学部附属病院 薬剤部
- S9-2 病棟薬剤業務におけるサイエンスの視点でのアプローチ
 ○田中 郁壮
 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部
- S9-3 処方内容を評価する ポリファーマシー対策の第一歩
 ○長谷川 啓
 市立伊丹病院 薬剤部
- S9-4 退院時服薬指導書がつなぐ地域連携
 ○吉田 敏人
 社会医療法人愛仁会 明石医療センター 薬剤科

■ シンポジウム 10 薬剤師確保とキャリアパスは三方よしで行こう！

1月26日(日) 9:15~10:45 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
オーガナイザー・座長: 矢野 育子(神戸大学医学部附属病院 薬剤部)
座長: 古川 正信(公立八鹿病院)

S10-基調講演 病院薬剤師の資質向上と職能の拡大

○武田 泰生

一般社団法人 日本病院薬剤師会

S10-1 病院薬剤師の確保と業務の質の向上のために必要な取組み(令和6年度診療報酬改定を踏まえて)

○安川 孝志

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)

S10-2 地方は薬剤師の活躍の場: 薬剤師の職能とやりがい、薬剤師偏在の問題点と解決策について考える

○辻井 聡容

公立豊岡病院組合立豊岡病院 薬剤部

S10-3 医療機関における新人薬剤師教育のあり方

○川上 貴裕

金沢大学附属病院 薬剤部

■ シンポジウム 11 がん薬物療法を支えて拓くサイエンスの視点

1月26日(日) 13:35~15:05 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
オーガナイザー・座長: 池末 裕明(名古屋大学医学部附属病院 薬剤部)
座長: 渡邊 裕之(パナソニック健康保険組合 松下記念病院 薬剤部)

S11-1 業務展開と臨床課題への取組み

○祖父江伸匡

長浜赤十字病院 薬剤部

S11-2 副作用マネジメント能力の向上を目指した臨床研究への取組み

○山岡 健太

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

S11-3 業務、研究、教育を展開し、がん薬物療法(とジェネラルな薬物療法)に貢献する

○高橋 正也

大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

■ シンポジウム 12 個別化医療を支える薬学サイエンスの視点：PK/PD/PGx 情報の活用

1月26日(日) 9:15~10:45 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))
 オーガナイザー：矢野 育子(神戸大学医学部附属病院 薬剤部)
 座長：平 大樹(京都大学医学部附属病院 薬剤部)
 伊藤 雄大(和歌山県立医科大学 薬学部)

S12-1 PGxを用いた Precision medicine の実践

いそのでついちろう
 ○磯野 哲一郎

滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部

S12-2 肺移植領域における抗ウイルス薬の PK/PD/PGx の現状と展望

かつべゆりえ
 ○勝部 友理恵

京都大学医学部附属病院 薬剤部

S12-3 市中病院からのエビデンスの発信 -COVID-19 治療薬 remdesivir とその代謝物の薬物動態解析-

たむら りょう
 ○田村 亮

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

S12-4 周産期における抗精神病薬の生理学的薬物動態解析と個別化治療への応用

いとほらこうたろう
 ○糸原 光太郎

神戸大学医学部附属病院 薬剤部

■ シンポジウム 13 今さら聞けない!?緩和医療薬学

1月26日(日) 13:35~15:05 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))
 オーガナイザー：岡本 禎晃(敦賀市立看護大学)
 加藤 麻衣(西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部)
 座長：中永かおり(公立豊岡病院組合立 豊岡病院)
 仁木 一順(大阪大学大学院 薬学研究科)

S13-1 今さら聞けない!?緩和ケアの薬物療法

かとう まい
 ○加藤 麻衣

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部

S13-2 このつらさ、何とかしてほしい～患者の物語を大切に～

さくらい
 ○桜井 なおみ

一般社団法人 CSR プロジェクト

S13-3 病院と地域をつなぐ緩和薬物療法 ～緩和ケアチームにおける薬剤師の役割～

さつまゆかり
 ○薩摩 由香里

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

S13-4 他施設に学ぶ緩和ケア(緩和ケア病棟) ～緩和ケア病棟における薬剤師の役割について～

いのうえ れいか
 ○井上 玲香

姫路聖マリア病院 薬剤部

■ シンポジウム 14 医療安全と流通を DX するバーコードの更なる利活用とデータサイエンス

1月26日(日) 9:15~10:45 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)

オーガナイザー: 舟越 亮寛(医療法人亀田総合病院 薬剤部 薬剤部長)

土屋 文人(元 国際医療福祉大学薬学部 特任教授)

座長: 植村 康一(GS1 Japan (一般財団法人流通システム開発センター))

高田 敦史(九州大学病院メディカルインフォメーション)

S14-1 患者安全とトレーサビリティの行政施策の話題

○安藤 駿佑

厚生労働省医薬局 医薬安全対策課

S14-2 医薬品流通 DX でつなぐ患者へのラストワンマイル

○畑 武生

大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総管理部医療安全推進室

S14-3 働き方改革からも照合認証手作りから一般応用化するための課題

○山中 理

地方独立行政法人 市立大津市民病院 医薬品情報管理室・医療情報システム室

S14-4 医薬品ピッキングログ解析の有用性検証と多施設活用への課題および AI 活用の可能性

○佐藤 弘康

JA 北海道厚生連 網走厚生病院 薬剤科

S14-5 医療 DX における医薬品関連の情報
- 医療 DX を支える薬剤師の養成に向けて -

○池田 和之

奈良県立医科大学附属病院 薬剤部

■ シンポジウム 15 在宅期での薬物療法にサイエンティストとしての薬剤師職能を活かそう!

1月26日(日) 13:35~15:05 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)

オーガナイザー: 久岡 清子(医療法人育和会 育和会記念病院 薬剤部)

座長: 澁田 憲一(医療法人良秀会グループ 法人事業本部)

谷野 巧(医療法人敬愛会 三田高原病院)

S15-1 おうち・施設…多様化する退院後の高齢者の薬物療法に関心を持とう!

○久岡 清子

医療法人育和会 育和会記念病院 薬剤部

S15-2 入院中にできること~ケア移行後の生活像を見据えて~

○谷野 巧

医療法人敬愛会 三田高原病院 薬剤部

S15-3 次に繋ぐことができる薬剤師を目指して~当施設での業務を振り返って~

○大荒 政志

医療法人育和会 育和会記念病院 薬剤部

S15-4 本音で語る! 老健施設で活躍する薬剤師像とは?

○北 和也

医療法人やわらぎ会 やわらぎクリニック

■ スポンサーシップシンポジウム 1【日本注射薬臨床情報学会・日医工共催シンポジウム】
医薬品の供給不安問題の現状と対策について議論する

1月25日(土) 16:40~18:10 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)
オーガナイザー・座長:室井 延之(神戸市立医療センター中央市民病院/神戸市立神戸アイセンター病院)
開 浩一(安佐医師会病院 薬剤科)

医薬品の安定供給の実現に向けた情報の共有と透明性を高めるために

○室井 延之

神戸市立医療センター中央市民病院/神戸市立神戸アイセンター病院

医薬品の供給不足が病院薬剤師の業務に与える影響

○高瀬 友貴

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

医薬品供給不足の現状とその対策、保険薬局の立場から

○安田理恵子

一般社団法人兵庫県薬剤師会/一般社団法人神戸市薬剤師会

医薬品の安定供給に係る行政の取り組み

○谷元 美咲

厚生労働省医政局 医薬産業振興・医療情報企画課

当社の安定供給実現のための取組と課題

○平尾 武士

日医工株式会社 信頼性保証本部

共催:日本注射薬臨床情報学会/日医工株式会社

■ スポンサーシップシンポジウム 2【日本病院薬剤師会近畿学術・日本くすりと糖尿病学会合同シンポジウム】
多職種で立ち向かう糖尿病とくすりの未来

1月26日(日) 13:35~15:05 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)
オーガナイザー:室井 延之(神戸市立医療センター中央市民病院/神戸市立神戸アイセンター病院)
河崎 尚史(大阪公立大学医学部附属病院 医療安全センター 新規技術・医薬品審査部)
座長:小野 達也(兵庫県病院薬剤師会)
辻本 勉(武庫川女子大学 薬学部薬学科 臨床薬学教育研究センター)

高齢化社会における糖尿病治療戦略:2025年問題と2040年問題を踏まえて

○廣田 勇士

神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門

高齢糖尿病患者が、健やかに暮らすために

○恒吉 慶子

兵庫県立尼崎総合医療センター 糖尿病看護認定看護師

災害医療における糖尿病薬の適正使用~災害派遣薬剤師としての活動報告~

○増本 憲生

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

多職種で立ち向かう がん患者の血糖マネジメント

○六車 龍介

兵庫県立がんセンター 薬剤部

共催:ニプロ株式会社

後援:一般社団法人日本くすりと糖尿病学会

■スポンサードエデュケーショナルセミナー 1

1月25日(土) 11:10~12:10 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))
座長:西川 直樹(社会医療法人愛仁会)

効率の良い病棟業務を行うために
~人員配置、情報収集、記録の記載のコツ~

○寺沢 匡史

社会医療法人愛仁会 明石医療センター 薬剤科

共催:株式会社トーショー

■スポンサードエデュケーショナルセミナー 2

1月25日(土) 11:10~12:10 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)
座長:奥野 智之(天理よろづ相談所病院 薬剤部)

臨床現場でのちょっとした疑問、そこが研究への第一歩
~特に半固形経腸栄養剤の適正使用~

○名徳 倫明

大阪大谷大学薬学部 実践医療薬学講座

共催:株式会社大塚製薬工場

■スポンサードエデュケーショナルセミナー 3

1月25日(土) 11:10~12:10 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)
座長:田辺 和史(日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部)

漢方薬の作用機序に基づく処方のおすすめ
~六君子湯、半夏瀉心湯を構成する生薬の作用メカニズム解明を通して~

○上園 保仁

東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座/
東京慈恵会医科大学 先端医学推進拠点群 痛み脳科学センター/
国立がん研究センター東病院 支持・緩和研究開発支援室

共催:株式会社ツムラ

■スポンサードエデュケーショナルセミナー 4

1月25日(土) 15:00~16:00 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)
座長:依藤健之介(社会医療法人神鋼記念会神鋼記念病院)

高齢者の慢性疼痛~治療のゴールを考える~

○竹屋 泰

大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 看護実践開発科学講座 老年看護学教室

共催:あゆみ製薬株式会社

■スポンサードエデュケーショナルセミナー 5

1月25日(土) 16:40~17:40 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)
座長:竹田 克明(独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院 薬剤部)

2024年度診療報酬改定とがん薬物療法における薬剤師の役割

○平島 正樹

地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部

共催:高田製薬株式会社

■メディカルセミナー 1

1月25日(土) 12:30~13:30 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
座長:木村 健(兵庫医科大学病院 薬剤部)

アトピー性皮膚炎治療に新たな選択肢~イブグリースで心安らぐ夜を~

○^{かなざわ}金澤 ^{のぶお}伸雄

兵庫医科大学病院 皮膚科学

共催:日本イーライリリー株式会社

■メディカルセミナー 2 薬剤部の未来を変える!シフト自動化の成功とその運用を徹底解剖 - 3病院の実践から学ぶ

1月25日(土) 12:30~13:30 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))
オーガナイザー:室井 延之(神戸市立医療センター中央市民病院/神戸市立神戸アイセンター病院)
座長:伊藤 真理(神戸大学 数理・データサイエンスセンター)

○^{くめ}久米 ^{まなぶ}学

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

○^{やまもと}山本 ^{たけひと}武人

東京大学医学部附属病院 薬剤部

○^{つだ}津田 ^{やすまさ}泰正

聖路加国際病院 薬剤部

共催:ウィンワークス株式会社

■メディカルセミナー 3

1月25日(土) 12:30~13:30 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)
座長:小茂池潤太(北播磨総合医療センター 薬剤室)

心不全 × 不整脈 ~さて、薬剤師はどう関わるか?~

○^{あしかわ}芦川 ^{なおや}直也

豊橋ハートセンター 薬局

共催:トーアエイヨー株式会社

■メディカルセミナー 4

1月25日(土) 12:30~13:30 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)
座長:竹上 学(近畿大学病院 薬剤部)

潰瘍性大腸炎の新たな展開

○^{おおい}大井 ^{まこと}充

神戸大学大学院 医学研究科 内科学講座消化器内科学分野

共催:武田薬品工業株式会社

■メディカルセミナー 5

1月25日(土) 12:30~13:30 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B 会議室)
座長:森本 茂文(神戸市立西神戸医療センター 薬剤部)

血液悪性腫瘍に対する薬物療法の進展

○^{こんどう}近藤 ^{ただかず}忠一

神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科

共催:東和薬品株式会社

■メディカルセミナー 6

1月26日(日) 12:20~13:20 第1会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(北))
座長:室井 延之(神戸市立医療センター中央市民病院/神戸市立神戸アイセンター病院)

革新的抗体技術が切り拓く新時代の医療
~ヘムライブラとピアスカイの創薬ストーリー~

○三瓶全次郎

中外製薬株式会社 バイオ医薬研究部

共催:中外製薬株式会社

■メディカルセミナー 7

1月26日(日) 12:20~13:20 第2会場(神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール(南))
座長:森田 真也(滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部)

マルホの外用剤に対するこだわりと皮膚外用剤の生物学的同等性評価について

○本多 宣子

マルホ株式会社 ヒルドイドビジネスユニット サイエンスグループ

ご存知ですか?皮膚外用剤の製剤特性
~臨床で用いられる保湿剤とステロイド軟膏との混合処方観点から~

○山本 佳久

帝京平成大学 薬学部 物理薬剤学ユニット

共催:マルホ株式会社

■メディカルセミナー 8

1月26日(日) 12:20~13:20 第3会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3A 会議室)
座長:木村 健(兵庫医科大学病院 薬剤部)

曝露対策、エビデンスのアップデートとこれから薬剤師がすべきこと

○野村 久祥

京都大学医学部附属病院 薬剤部

共催:日本化薬株式会社

■メディカルセミナー 9

1月26日(日) 12:20~13:20 第4会場(神戸国際展示場 2号館 2F 2A 会議室)
座長:四方 敬介(京都府病院薬剤師会)

ADCの薬剤コンセプトから見た臨床の実際

○土井 俊彦

国立がん研究センター東病院

共催:第一三共株式会社

■メディカルセミナー 10 炎症性腸疾患の病態と腸内細菌との関連

1月26日(日) 12:20~13:20 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B 会議室)
座長:矢野 育子(神戸大学医学部附属病院 薬剤部)

炎症性腸疾患の病態と腸内細菌との関連

○新崎信一郎

兵庫医科大学医学部 消化器内科学講座

共催:大正製薬株式会社/ビオフェルミン製薬株式会社

■口頭発表1 病棟薬剤業務, 外来薬剤師業務, 調剤関連業務

1月25日(土) 15:00~15:55 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B会議室)
 座長: 上田 豊実(日本赤十字社 天津赤十字病院)
 阿部 史誉(市立大津市民病院)

- O1-1 病棟担当者の業務効率向上における病棟連絡会議の効果**
 ○津崎^{つどき} 秀斗^{ひでと}、吉本 佐紀、盛谷 翔太、中谷 智紘、原田 悠佑、加藤 麻衣、川本 雄士、八代 哲也、小牟田 豊
 西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部
- O1-2 腎移植患者の術後疼痛管理においてペンタゾシン長期投与を回避した症例**
 ○西原^{にしはら} 朱音^{あかね}¹、道家雄太郎¹、山中 和明²、木村 実愛³、我藤さやか⁴、池田 義人¹、森田 真也¹
¹滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部、²滋賀医科大学医学部付属病院 泌尿器科、³京都薬科大学 薬学部、⁴立命館大学 薬学部 薬学科
- O1-3 市立奈良病院のがん薬物療法体制充実加算への取り組み**
 ○畑^{はた} 裕基^{ひろき}、北田 知里、奥村 智晴、小倉 直樹、山崎 邦夫、米田 勝晃
 市立奈良病院 医療技術部 薬剤室
- O1-4 調剤自動化システムおよびピッキングサポート導入がもたらす調剤過誤および疑義照会の変化**
 ○辻屋^{つじや} 徳恵^{よしえ}¹、山本 和宏^{1,2}、丸川 千佳¹、飯田 真之¹、谷藤亜希子¹、野崎 晃¹、宇田 篤史¹、大村 友博¹、矢野 育子¹
¹神戸大学医学部附属病院 薬剤部、²岡山大学学術研究院医歯薬学域(薬学系)臨床基礎統合薬学分野
- O1-5 発注システム変更に伴う業務の効率化と経済効果**
 ○池田^{いけだ} 学^{まなぶ}、藤田 穂波、富永紗菜恵、平田 備子、岩城 晶文
 社会医療法人愛仁会 千船病院 薬剤科

■口頭発表2 ポリファーマシー, がん領域, その他

1月25日(土) 16:00~16:35 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B会議室)
 座長: 西村 知恭(和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部)
 福澤 正隆(和歌山ろうさい病院)

- O2-1 ポリファーマシーの要因分析と薬学的介入による薬剤削減効果**
 ○古俣^{こだわら} 孝明^{たかあき}、松本遼太郎、米谷 領太、上尾 正和、中村 真樹、近藤 博紀、河崎 一久
 彦根市立病院 薬剤部
- O2-2 免疫チェックポイント阻害薬投与患者におけるプロトコールに基づく検査オーダー代行入力の有用性評価**
 ○福塚^{ふくつか} 亮介^{りょうすけ}、堀 智貴、奥村 大喜、牧浦 耕平、吉岡奈津恵、生島 繁樹
 奈良県総合医療センター 薬剤部
- O2-3 入院前の体重減少および服用薬剤数がりハビリテーションに及ぼす影響**
 ○立光^{たてみつ} 佑圭^{ゆか}^{1,2}、奥貞 智¹、内田 雅子³、前川健一郎⁴、菱田 みか¹、東田 成美¹、池田 忍¹、岸部 舞子¹、西岡 和子¹、辻本 貴江²
¹神戸リハビリテーション病院 薬剤部、²神戸学院大学 薬学部 臨床薬学教育研究部門 臨床代謝栄養学研究室、³神戸リハビリテーション病院 栄養科、⁴神戸リハビリテーション病院 リハビリテーション部

■口頭発表 3 救急・集中治療領域, 人材活性化, 感染症領域

1月25日(土) 17:00~17:55 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B 会議室)
座長:小野 勝(地方独立行政法人 京都市立病院機構 京都市立病院)
林 千麗(康生会 武田病院)

O3-1 薬物中毒症例におけるベンゾジアゼピン系および非ベンゾジアゼピン系薬剤の服用割合の調査(単施設後ろ向き研究)

○奥田 修子、瓦 比呂子、松本 圭司

京都岡本記念病院 薬剤部

O3-2 薬学生向け病院薬剤師業務説明会を開催して:兵庫県病院薬剤師会人材活性化特別委員会の活動

○谷野 巧、大村 友博、木村 誠、石本 学司、梅田 佳代、小野 聡、曾和 鮎美、
宮崎 智子、矢野 育子、室井 延之

一般社団法人兵庫県病院薬剤師会

O3-3 当院 AST における薬剤師の役割と活動報告

○河合 航平^{1,6}、藤田 穂波^{1,6}、久保 智^{1,6}、鶴崎 亮²、平田 備子^{1,6}、岩城 晶文¹、
清水 涼子^{3,6}、高橋 文^{3,6}、梅野 一宏^{4,6}、藤田 芳正^{5,6}

¹社会医療法人愛仁会 千船病院 薬剤科、²社会医療法人愛仁会 井上病院 薬剤科、

³社会医療法人愛仁会 千船病院 感染管理看護師、

⁴社会医療法人愛仁会 千船病院 臨床検査技師、

⁵社会医療法人愛仁会 千船病院 感染管理医師、⁶社会医療法人愛仁会 千船病院 AST

O3-4 抗菌薬供給不足を乗り越えて適正使用につなげるための取り組み

○塚田 真伍、坂井 孝行

伊那中央病院 薬剤部

O3-5 バンコマイシン投与における現状の問題点の把握

○河崎 育代¹、笹原 千聖¹、角川 由香¹、片岡 裕貴²、足達 尚美¹

¹京都民医連あすかい病院 薬剤課、²京都民医連あすかい病院 内科

■口頭発表 4 精神科領域

1月26日(日) 9:15~10:00 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B会議室)
 座長:志方 敏幸(兵庫医科大学ささやま医療センター)
 久米 学(神戸市立医療センター中央市民病院)

- 04-1 副作用自発報告データベース「Vigibase」を用いた抗うつ薬による高血糖/糖尿病発症に関する検討
 ○江角 悟¹、濱野 裕章²、座間味義人²
¹神戸学院大学 薬学部、²岡山大学病院 薬剤部
- 04-2 精神科急性期病棟における向精神薬の処方動向の調査
 ○澤田 奈々、黒川 拓也、関口 知弘、多田 純平、原 伸好、宮部 貴識
 国立病院機構 舞鶴医療センター 薬剤部
- 04-3 精神科病棟における転倒・転落カンファレンス導入が転倒・転落インシデント発生に与える影響の調査
 ○伊東 春香¹、重面 雄紀¹、平 大樹¹、三好由希子¹、山本 崇²、杉田 尚子³、山本 将太¹、中川 俊作¹、津田 真弘⁴、寺田 智祐¹
¹京都大学医学部附属病院 薬剤部、²京都大学医学部附属病院 医療安全管理部、³京都大学医学部附属病院 精神科神経科、⁴京都大学大学院薬学研究科 臨床薬学教育
- 04-4 術後せん妄に及ぼす向精神薬の影響
 ○橋本 未希¹、北村 正憲¹、橋本 保彦²
¹三好病院 薬剤課、²神戸学院大学 薬学部

■口頭発表 5 TDM・薬物動態,有害事象・副作用,糖尿病領域

1月26日(日) 10:05~10:50 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B会議室)
 座長:小林 政彦(日本赤十字社 大阪赤十字病院)
 藤井 千賀(堺市立総合医療センター)

- 05-1 低アルブミン血症がテイコプラニンの遊離型濃度に及ぼす影響について
 ○徳谷 晃、日笠 真一、森山 哲志、植田 貴史、田久保慎吾、田中 邦佳、木村 健
 兵庫医科大学病院 薬剤部
- 05-2 薬剤情報共有を重視した取り組み
 -SGLT2阻害薬により発症したフルニエ壊疽の2症例-
 ○土田 裕貴¹、吉岡 陸展^{1,2}、石津 智司^{1,2}、小澤 拓^{1,2}、饒平名長武^{1,2}、若松 雄太¹、有延早弥香¹、下村 美穂¹、山本 哲久³、鈴木 透⁴
¹宝塚市立病院 薬剤部、²同 AST、³同 皮膚科、⁴同 泌尿器科
- 05-3 生薬『何首烏』の服用によると考えられる肝障害の症例報告
 ○松元 信介、小滝重梨紗、久岡 清子
 育和会記念病院 薬剤部
- 05-4 インスリンのデバイス選択に苦慮した1例
 ○河越 実功、増尾 拓哉、近安進太郎、村上とよみ、武本 智尋、大田 雄介
 社会医療法人同仁会 耳原総合病院 薬剤科

■口頭発表6 卒前・卒後教育, タスク・シェア/シフト

1月26日(日) 13:35~14:30 第5会場(神戸国際展示場 2号館 3F 3B 会議室)

座長: 米田 勝晃(市立奈良病院)

治田 匡平(奈良県立医科大学附属病院)

O6-1 薬剤部における社会人基礎力向上にむけた研修体制について

○千原^{ちほら} 里美^{さとみ}、石谷 理紗、上田 宏

市立伊丹病院 薬剤部

O6-2 薬剤助手へのタスクシフト拡大とシステム化による薬剤業務の充実と病院経営への貢献

○鎌田^{かまたり}理紗子^{さとこ}¹、斎藤 祥子¹、酒井 欣嗣²、竹尾恵理子¹、千崎 康司¹、伊藤 功治¹

¹ 総合大雄会病院 薬剤部、² 大雄会第一病院 薬剤部

O6-3 整形外科病棟の病棟薬剤師による術後鎮痛薬の減量・中止の提案
～タスクシフト/シェア～

○清家^{せいけ} 幸士^{ゆきと}、林 実衣菜、坂井 朋代、宗本 尚子、門野めぐみ、川島 悠吾、西本 好児、松本 圭司

社会医療法人 岡本病院(財団) 京都岡本記念病院 薬剤部

O6-4 院内における問い合わせ簡素化プロトコル導入による業務効率化の検討

○田中^{たなか} 沙弥^{さや}¹、庄野七海子¹、津田 真弘^{1,2}、片田 佳希¹、上杉 美和¹、佐藤 裕紀¹、川田 将義¹、早田 千容¹、平 大樹¹、寺田 智祐¹

¹ 京都大学医学部附属病院 薬剤部、² 京都大学大学院 薬学研究科

O6-5 薬剤師による代行処方が業務の効率化に及ぼす効果について

○福谷^{ふくたに} 匡紘^{まさひろ}、松本 裕喜、山田 智之、浅津 裕子、西原 雅美、芦田 明

大阪医科薬科大学病院 薬剤部

■ポスター示説 01 病棟薬剤業務

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
 ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-001 循環器系病棟における医薬品適正使用への取り組み
 ～プレアボイド事例の分析から～
 ○岡崎^{おかざき} 圭子^{けいこ}、岩城 晃一、石坂 忠博
 加古川中央市民病院
- P-002 京都市立病院における心不全チームの取り組み
 ○富家穂乃香^{とみいえほのか}、長戸 優也、細川 真弥、小野 勝
 京都市立病院 薬剤科
- P-003 腎機能別に見た心不全標準治療薬の導入率に関する研究
 ○河本^{こうもと} 嘉孝^{よしたか}、齋藤奈々未、今井 清隆、辻井 聡容、中嶋 正博
 公立豊岡病院組合立豊岡病院 薬剤部
- P-004 電子カルテリプレイス後における持参薬報告の早期完了に向けた取り組み
 ○引地^{ひきじ} 晴香^{はるか}、倍味亜矢子、足立 哲也、鶴崎 亮、伊藤 千夏、柏木 彩花、坂口 知世、
 大矢 幸恵、川崎 文雄
 社会医療法人愛仁会 井上病院 薬剤科
- P-005 川崎病標準治療でシクロスポリン服用の有無によるアスピリン減量までの期間
 と在院日数の比較検討
 ○辻^{つじ} 和代^{かずよ}¹、伊藤 優子¹、藤原 真希¹、村上 佳愛¹、関 昭吾¹、長谷川 豊¹、
 山西 壯知²、猪野 彩²
¹市立貝塚病院 薬剤部、²神戸薬科大学 薬効解析学研究室
- P-006 川崎病における入院時の血液検査結果が免疫グロブリン製剤の投与回数に及ぼ
 す影響について
 ○藤原^{ふじはら} 真希^{まき}¹、伊藤 優子¹、辻 和代¹、村上 佳愛¹、柏木 春菜¹、長谷川 豊¹、
 山西 壯知²、猪野 彩²
¹市立貝塚病院 薬剤部、²神戸薬科大学 薬効解析学研究室
- P-007 病棟薬剤業務における病棟看護師の評価
 ～タスクシェア・タスクシフトに向けて～
 ○小松^{こまつ} 春香^{はるか}、榎本 大誠、前北 章衣、江藤 恭子、小山 晃生
 紀南病院 薬剤部
- P-008 高カリウム血症治療薬による低カリウム血症を発症した患者の、血清カリウム
 値のコントロールに苦慮した症例報告
 ○安達^{あだち} 涼^{りょう}、中野 元、糺 由美、東 裕子、鈴木 晴花、宮崎 智子
 医療法人社団董会 名谷病院
- P-009 心不全カンファレンスにおける薬剤師の関わり
 ○福宮^{ふくみや} 海斗^{かいと}、江川 季生、宮尾 咲衣、渡邊 玲菜、西本 好児、松本 圭司
 社会医療法人岡本病院（財団）京都岡本記念病院
- P-010 病棟薬剤師によるポリファーマシー対策の取り組みについて
 ○中澤^{なかざわ} 由依^{ゆい}、長谷川 啓、細田 未紀、石谷 理紗、大澤万智子、千原 里美、上田 宏
 市立伊丹病院 薬剤部

- P-011 ホスレボドパ・ホスカルビドパ配合持続皮下注の手技習得に向けた取り組み
○^{わたたに}綿谷 ^{じゅんな}純奈、奥村 智晴、森口 綾子、今西 綾、山崎 邦夫、米田 勝晃
市立奈良病院 薬剤室
- P-012 アドレナリン自己注射液（エピペン®）処方患者の使用実態調査
○^{きた}北 ^{あいか}愛華、松下 一樹、和田 宜久、三谷 優香、的場 美香、木澤 成美、金銅 葉子
大阪はびきの医療センター 薬局
- P-013 当院における緊急入院患者の服薬情報を迅速に共有するための取り組み
○^{すずき}鈴木理咲子¹、^{りさこ}平松 優¹、^{なご}瀬尾 遥奈¹、^{くぼ}堀 雅博¹、^{いしか}井角 崇¹、^{ふじもと}藤本 伸治¹、^{なががわ}長谷川久美子²、^{はやashi}林 明仁^{1,2}
¹ 京都済生会病院 薬剤部、² 医療安全管理部
- P-014 ハートノートを使用した心不全患者に対する薬剤指導と再入院に関する調査
○^{あづま}吾妻 ^{ゆうと}優斗、岩崎 瑛子、長澤 直幸、橋本 佑香、^{にぶたに}総谷 哲也、山東真寿美、藤田 敬子
大阪急性期・総合医療センター
- P-015 薬剤師の介入により Emicizumab を安全に投与できた後天性血友病の 1 症例
○^{ひらかわ}平川 ^{りさ}理紗、高橋 弘季、橋詰 宏美、瀬戸口 由、藤原 純平、増田 成美、横山晋一郎、
田路 章博
敦賀医療センター 薬剤部
- P-016 ホスレボドパ・ホスカルビドパ水和物持続皮下注射療法を入院導入から在宅へ安全に継続するための薬剤師の介入
○^{にき}二木 ^{しほ}志穂¹、田中 郁壮¹、山田圭位子¹、岡 良祐²、前川 嵩太²、川本 未知²、
室井 延之¹
¹ 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部、
² 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科
- P-017 抗コリン薬のリスク評価における、日本版抗コリン薬リスクスケールの有用性の検討
～誤嚥性肺炎患者を対象とした比較検証～
○^{やまもと}山本 ^{しんじ}信児、大田 晴香、沼田 範子、日生下美紀、柴田 直子
兵庫県立淡路医療センター 薬剤部
- P-018 当院入院中の重症心身障害児（者）の骨密度測定と薬物治療の現状調査
○^{わたなべ}渡辺 ^{ゆうた}雄太、清水宏太郎、井上 敦介
独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 薬剤部

■ポスター示説 02 外来薬剤師業務

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-019 患者主体を目指した川西市立総合医療センター骨粗鬆症外来の取り組み
○松田 ^{まつだ} 裕之、沢 ^{ひろゆき} 仁美、中村優茄子、浅井 浩之
川西市立総合医療センター 薬剤科
- P-020 当院における薬剤師外来での自己注射指導の活動
○平井 ^{ひらい} 真由、宮城 ^{まゆ} 景、平田 備子、岩城 晶文
社会医療法人愛仁会 千船病院 薬剤科
- P-021 抗癌剤の外来薬剤指導の統一かつ適正な指導と業務の効率化を図るために
○渡部 ^{わたなべ} 楓佳、大谷 祐子、櫻井 明子、藤澤 敦子、金安真由子、山田 直輝、村田和歌子、
團 ^{ふか} 優子、合田 泰志
兵庫県立加古川医療センター 薬剤部
- P-022 ロービジョン患者に対する緑内障薬剤師外来での点眼指導の工夫
○山田 ^{やまだ} 佳織¹、山本 晴菜¹、藤原 秀敏¹、杉山 峰是¹、室井 延之^{1,2}
¹神戸市立神戸アイセンター病院、²神戸市立医療センター中央市民病院
- P-023 入退院支援業務における薬剤師業務の標準化
○河野 ^{かわの} 亜依、河野 ^{あい} 敦志、稲垣 貴司、竹内 昌司
清恵会病院 薬剤科
- P-024 南和歌山医療センターにおける外来抗がん剤実施者への医師診断前面談の課題と展開
○喜田 ^{きだ} 孝史、辻田 ^{たかし} 司、辻合真愛子、有木 美貴、池上 良一、古川 順章
独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター
- P-025 患者支援センターにおける早期介入からポリファーマシー軽減に向けての取り組み
○小森 ^{こもり} 幸果、岩切 ^{さちか} 悦子、小原 直紘、小田 亮介、丸山 直岳、福田 利明
国立病院機構 京都医療センター 薬剤部
- P-026 Excel を用いた外来薬剤鑑別業務による業務改善
○岡本 ^{おかもと} 和久 ^{かずひさ}
三田市民病院 薬剤科

■ポスター示説 03 調剤関連業務

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-027 胃全摘患者における酸化マグネシウムの効果
○山岡^{やまおか} 千穂^{ちほ}、光山 愛美、中井 里奈、川端 美穂、矢敷 祐子、木村 真策
愛仁会高槻病院 薬剤科
- P-028 処方箋レイアウト変更が調剤業務及び薬剤師の満足度に及ぼす影響について
○伴野^{とも の} 靖奈^{せな}、田村 曉識、横山 江美、松井 俊典、治田 匡平、谷田 彩、小川恵美子、池田 和之
奈良県立医科大学附属病院 薬剤部
- P-029 一包化薬剤仕分装置 TABSORT 導入に際した一包化薬剤再利用方法の検討
○西井^{にし い} 優太^{ゆう た}、古山 英孝、中村 俊之、大岡千寿子、野淵 孝二
市立長浜病院 薬剤科
- P-030 医学研究所北野病院における生物学的製剤及び手術に用いる薬剤の無菌調製業務の実態
○榎並^{えなみ} 玲音^{れおん}、伊藤 俊和、尾上 雅英
公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 薬剤部
- P-031 調剤支援システムのマスタチェック機能の充実
○吉井^{よし い} 千裕^{ちひろ}、酢谷 和香、田村 曉識、横山 江美、松井 俊典、治田 匡平、谷田 彩、小川恵美子、池田 和之
奈良県立医科大学附属病院 薬剤部

■ポスター示説 04 製剤業務・院内製剤

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-032 院内製剤調製手順書の整備とアンケートによる評価
○越山^{こしやま} 晶弘^{あきひろ}、小林 洋平、若林 里絵、宮本 紅喜、河津 敏明、松浪 美和、深津 祥央
地方独立行政法人りんくう総合医療センター 診療支援局薬剤部門

■ポスター示説 05 医薬品情報

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-033 バイオシミラー置き換え率の地域差とその要因分析：近畿ブロックの事例
○玉山^{たまやま} 菜々夏^{ななか}¹、足立 明依¹、井関 柚葉¹、山村 理乃¹、河野 修治²、中村 暢彦¹
¹ 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター、
² 国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院 薬剤科
- P-034 医薬品供給不安への対応方法の確立について
○山本^{やまもと} 佳代^{かよ}¹、三木 崇裕¹、小形 明里¹、西谷 諒太¹、辻井 美咲¹、柳江 正嗣²、古川 諭¹、竹上 学¹
¹ 近畿大学病院 薬剤部、² 近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部

- P-035 当院における慢性心不全患者に対するサクビトリルバルサルタンの使用状況について
○太田^{おおた} 光紀^{みつぎ}¹、福山裕季子¹、寺崎 展幸¹、井上 智恵¹、西窪 奈津子¹、小野 良太²
¹兵庫県立西宮病院 薬剤部、²兵庫県立西宮病院 循環器内科
- P-036 当院における禁忌薬登録と現状、その課題について
○川上^{かわかみ} 翔雅^{しょうま}、沢 仁美、草刈 康平、浅井 浩之
川西市立総合医療センター 薬剤科
- P-037 医薬品情報管理における業務管理システム再構築に向けた取り組み
○松尾^{まつお} 理世^{りよ}、和田 良浩、小川恵美子、治田 匡平、谷田 彩、池田 和之
奈良県立医科大学附属病院 薬剤部
- P-038 ウパダシチニブによる導入療法の期間短縮を試みた一例
○竹内^{たけうち} 翠^{みどり}¹、林 賢一²、尾田 健志¹、鳥居 良太¹、下雅意 彩¹
¹済生会兵庫県病院 薬剤科、²済生会兵庫県病院 内科
- P-039 仙台医療センターにおける院内フォーミュラリーに関する意識調査
○永澤^{ながさわ} 佑佳^{ゆか}、鈴木 克之、西村 康人
国立病院機構仙台医療センター 薬剤部

■ポスター示説 06 相互作用

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-040 心不全における ARNI 導入がループ利尿薬投与量に及ぼす影響の検討
○山田^{やまだ} 莉英^{りえ}、遠藤 勇司、武智 玄季、山崎美由紀、窪田 美紀、中尾 将彦、森 宏幸
大阪市立総合医療センター
- P-041 エルロチニブと胃酸分泌抑制薬が治療効果、副作用発現に与える影響の調査
○中尾^{なかお} 康孝^{やすたか}¹、松岡 智美¹、安達 嘉織¹、前原 大輔¹、藤原 康浩¹、寺崎 展幸²、
本間久美子¹
¹兵庫県立はりま姫路総合医療センター 薬剤部、²兵庫県立西宮病院
- P-042 Haloperidol と warfarin の薬物間相互作用が疑われた一症例の文献的考察
○池西^{いけにし} 政幸^{まさゆき}¹、岩前 邦明²、大鳥 徹³、奥野 智之¹
¹公益財団法人 天理よろづ相談所病院 薬剤部、
²公益財団法人 天理よろづ相談所病院 白川分院 薬局、
³近畿大学薬学部 臨床薬学部門 社会薬学分野

■ポスター示説 07 有害事象・副作用

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-043 消化器外科病棟におけるアセトアミノフェン点滴誘発性低血圧5例の後方視的検討
○山縣^{やまがた} 穂花^{ほのか}、今井 清隆、辻井 聡容、中嶋 正博
公立豊岡病院組合立豊岡病院 薬剤部

- P-044 クエン酸第一鉄ナトリウムによる副作用により服用中断した患者に対するクエン酸第二鉄水和物へ変更後の副作用、有効性について
○土井 里美¹、飯野 倫子¹、榎本 美幸¹、石原 美加¹、松田 光弘²
¹医療法人 宝生会 PL 病院 薬剤部、²医療法人 宝生会 PL 病院 血液内科
- P-045 クラゾセンタンの使用実態と有害事象についての調査
○岡田のりあ、杉原 志帆、牧野 由香、山崎美由紀、窪田 美紀、中尾 将彦、森 宏幸
大阪市立総合医療センター 薬剤部
- P-046 エベロリムスによる代謝系有害事象発現状況調査
○河原 福德¹、角川 幸男²、高木 麻里²、辰見 明俊¹
¹神戸学院大学 薬学部、²地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 薬局
- P-047 酢酸亜鉛錠投与患者の血清銅濃度の測定状況と銅欠乏症の関連性の調査（単施設後ろ向き研究）
○池本 麻莉、平原 優美、瓦 比呂子、松本 圭司
京都岡本記念病院 薬剤部
- P-048 テイコプラニン中止後 5 日目に薬疹を認めステロイド内服治療を要した一症例
○清永 朋愛¹、新崎 孝夫¹、松本 絵麻¹、久保 悦子¹、安永 浩子¹、福永千佳子¹、
島谷 昌明^{1,2}
¹関西医科大学総合医療センター 薬剤部、²関西医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科
- P-049 水疱性類天疱瘡のステロイド治療における PCP 肺炎予防に対して使用した ST 合剤、ATQ 懸濁液により血小板減少を認めた症例
○小田 佳治、金力 賢治、若林 麻衣
大阪回生病院 薬剤部
- P-050 パゾパニブ塩酸塩による甲状腺機能障害出現の関連因子についての研究
○富田 遼¹、角川 幸男²、高木 麻里²、辰見 明俊¹
¹神戸学院大学 薬学部、²地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
- P-051 スピロラクトン内服患者での SGLT2 阻害薬併用が与える血清カリウム濃度への影響に関する後ろ向き観察研究
○藤本 和也^{1,3}、橋本 貴子¹、山本 弘平¹、山本 圭城¹、藤井 一美¹、安井友佳子²、
石坂 敏彦²、小竹 武³
¹堺市立総合医療センター 薬剤科、²堺市立総合医療センター 薬剤・技術局、
³近畿大学 薬学部 臨床薬学部門医療薬学分野
- P-052 小児専門病院における抗がん剤誘発性悪心嘔吐に対するオランザピン使用の有害事象調査
○藤井 咲希、芦原まいか、藤田 愛美、垣尾 尚美、陣田 剛志、末森千加子、河原 香織、
石田 達彦
兵庫県立こども病院 薬剤部
- P-053 Carbamazepine による無顆粒球症と皮疹を呈した三叉神経痛の 1 症例
○古戔 彩恵¹、沢 仁美^{1,2}、中村 暢彦³
¹川西市立総合医療センター 薬剤科、²京都薬科大学 履修証明プログラム、
³京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター

P-054 ニカルジピン注射液倍量希釈投与による静脈炎の発症と治療経過の1症例

○稲野 加奈¹、沢 仁美^{1,2}、前田幸千恵¹、中村 暢彦³¹川西市立総合医療センター 薬剤科、²京都薬科大学 履修証明プログラム、³京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター

■ポスター示説 08 感染症領域

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35

ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

P-055 電子カルテのポップアップ表示機能を用いたメロペネム適正使用推進の効果

○藤井信太郎、藤原 昌美、関山 慶紀、川真田将貴、君羅加奈恵、奥野 護

公益財団法人甲南会 甲南医療センター 薬剤部

P-056 大阪はびきの医療センターにおける抗菌薬適正使用のプロセス指標評価

○和田 宜久¹、岩田 浩幸¹、澤井 祐樹¹、山口 侑子¹、橋本 美鈴²、勝田 寛基³、
木澤 成美¹、金銅 葉子¹、橋本 章司⁴、山口 誓司⁵¹地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 薬局、²地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 看護部、³地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 臨床検査科、⁴地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 臨床研究センター、⁵地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 院長

P-057 セファクロルカプセルの出荷制限・一時供給停止に伴う代替薬の抗菌薬適正使用提案活動に関する報告

○綺田 尚久、橋本 拓郎、那須 義人、宮田 侑季、祖父江伸匡、森田華奈子、坂井 恭子、
吉田 紀子

長浜赤十字病院 薬剤部

P-058 市中発症した“ESBL産生大腸菌による感染性硬膜下血腫”の1例

○上野 陽介¹、増田 翼²、末松 那都³、宮本 宏人⁴、林 成人⁴¹順心神戸病院 薬剤課、²順心神戸病院 検査課、³順心神戸病院 糖尿病内科、⁴順心神戸病院 脳神経外科

P-059 滋賀県湖東医療圏域におけるJ-SIPHEを活用した感染対策サーベイランスの取り組みと評価

○米谷 領太¹、右川 繁善²、嶋路 尚代³、中村 薫⁴、古俵 孝明¹¹彦根市立病院 薬剤部、²彦根中央病院 薬剤部、³友仁山崎病院 薬剤科、⁴豊郷病院 薬剤部

P-060 気管吸引カテーテル単回使用導入とその効果

○武村 由美¹、川口美津子²、安部 斗与²¹園田病院 薬剤部、²園田病院 看護部

P-061 当院におけるセフィデロコルの使用状況および安全性の調査

○若林 智仁^{1,2}、坂倉 広大^{1,2}、中藏伊知郎¹、高橋 彩子^{2,3}、今西嘉生里¹、中野 一也¹、
山西 香織¹、佐田 誠^{2,3}、畝 佳子¹¹国立循環器病研究センター 薬剤部、²国立循環器病研究センター 感染対策室、³国立循環器病研究センター 呼吸器・感染症診療部

- P-062 65歳未満の成人市中肺炎に対する治療期間の実態調査：大規模保険請求データを用いた検討
○酒井 幹康^{1,2}、酒井 隆全³、大津 史子³
¹名城大学大学院 薬学研究科、²JA 愛知厚生連豊田厚生病院 薬剤部、
³名城大学薬学部 医薬品情報学研究室
- P-063 外来感染対策向上加算に関連する連携強化加算で用いる抗菌薬使用量データの報告手段の検討
○山添 穂幸、森田 眞由、村田 龍宣、小野 勝
地方独立行政法人 京都市立病院機構 京都市立病院 薬剤科
- P-064 診療科別の外来抗菌薬処方量の推移からみつけた AST 介入ポイント
○浜田 凌介、多賀野正嗣、澤井 健太、堀 哲史、竹田 和也
国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 薬剤科
- P-065 整形外科領域における持続局所抗菌薬灌流療法(iSAP/iMAP)における安全性の検討
○久原 萌、櫻井 紀宏、川口 博資、中村 安孝
大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部
- P-066 感染症モニタリングによる de-escalation と経口抗菌薬へのスイッチ療法の薬剤費用減少
○熊田 拓史、丸山 潔、浦嶋 和也、上野 裕之
大阪みなと中央病院 薬剤部
- P-067 バンコマイシンの1点採血と2点採血のAUCの比較
○勝浦千都世¹、真砂 聖¹、田渕 七海¹、宇野 佑莉¹、難波 晃平²、田中 康博³、
稲尾 崇²、依藤健之介¹
¹神鋼記念病院 薬剤室、²神鋼記念病院 呼吸器内科、³神鋼記念病院 血液内科
- P-068 レムデシビル投与による腎・肝機能への影響に関する検討
○大橋 俊典、関 元成、藤田 勝也、岸本 達希、柿木 博士
市立加西病院
- P-069 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症患者におけるバンコマイシンの治療完遂率に関する調査
○大西 由華、中藏伊知郎、廣瀬 優牙、若林 智仁、坂倉 広大、加藤 あい、今西嘉生里、
中野 一也、山西 香織、畝 佳子
国立循環器病研究センター
- P-070 抗菌薬適正使用体制加算と当院の外来抗菌薬の使用状況
○谷田 有花、藤原 靖大、小山 奈桜、古橋 真理、西山 翼、芦田 理沙、足立 圭司、
川見 里奈、宮谷 正哉、足垣 亮介
市立福知山市民病院 薬剤部
- P-071 抗菌薬使用量評価(DASC)を用いた院内の抗菌薬使用動向調査
○仲野 真実、新田 亮、内田 彩花、溝内亜希子、吉田 三矢、櫛田 宏幸、庄野 裕志、
佐光 留美
国立病院機構 大阪南医療センター 薬剤部

- P-072 小児患者におけるセフトキシムとセフトリアキソンの使用実態調査
○古賀 志織^{1,3}、池田 尚樹、馬場 凜子、福田 章子、窪田 美紀、中尾 将彦、森 宏幸
大阪市立総合医療センター 薬剤部
- P-073 *Candida guilliermondii* によるカテーテル関連血流感染症がホスフルコナゾールで完治した1例
○河野 敦志^{1,3}、稲垣 貴司¹、野村 美枝²、地壽 悠吾⁴、北田 徳昭⁴、村木 優一⁵
¹清恵会病院 薬剤科、²清恵会病院 内科、³京都薬科大学 履修証明プログラム、⁴京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター、⁵京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野
- P-074 経口第3世代セファロスポリン系抗菌薬の使用量低減への取り組み
○後藤美加子、丸中利佳子
第二協立病院 薬剤科
- P-075 COVID-19 感染症の保険制度変更に伴う使用薬剤の動向
○饒平名長武、吉岡 陸展、石津 智司、小澤 拓、高子 優子
宝塚市立病院 薬剤部
- P-076 String test 陽性の *Klebsiella pneumoniae* 菌血症患者の治療転帰に関する調査
○戎 慶子、松屋 翔太、川端 俊介、山口 智江、竹田 克明
関西労災病院 薬剤部
- P-077 抗菌薬適正使用に向けての AST 介入内容とその分析
○木下 竣仁、足立 壮、廣瀬 晃子、瀬川 和子、横田 聖子
兵庫県立丹波医療センター
- P-078 AST カンファレンスの開催頻度の増加が抗菌薬適正使用に及ぼす影響
○大澤 太河¹、永山 浩司¹、倉本恵里子¹、平山 晴奈¹、藤田 拓俊¹、久米 学¹、土井 朝子²、室井 延之¹
¹神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部、²神戸市立医療センター中央市民病院 感染症内科
- P-079 済生会吹田病院における経口第三世代セファロスポリン系抗菌薬の使用量削減のための取り組みとその成果
○八道 智絵^{1,2}、金子 美幸^{1,2}、中林 真紀¹
¹大阪府済生会吹田病院 薬剤部、²同、抗菌薬適正使用支援チーム
- P-080 当院における Linezolid 長期投与による血小板減少症の調査研究
○古閑由紀子、有光麻由香、岡田 五月
宝持会池田病院 薬剤部
- P-081 抗菌薬適正使用支援業務継続のための AST 専従薬剤師の活動報告
○細見 徳子^{1,2}、木下 善詞²、濱田 良子²、的場 綾架²、山中麻衣子^{2,3}、上田 宏¹
¹市立伊丹病院 薬剤部、²市立伊丹病院 感染対策室、³市立伊丹病院 臨床検査科
- P-082 ビクトルビ内服患者における CK 上昇に対する関連因子についての後方視的評価
○奥村 真由、塩田 真帆、溝端 友希、宇高 歩、山本 圭城、藤井 一美、安井友佳子、石坂 敏彦
堺市立総合医療センター
- P-083 ラスクフロキサシンの使用実績報告
○土屋 陽平¹、高木 陽²、小上 真司¹、岡本 克文¹
¹済生会和歌山病院 薬剤部、²済生会和歌山病院 呼吸器内科

- P-084 福山市民病院における黄色ブドウ球菌菌血症のバンドル遵守状況の調査
○甲斐^{かい} 隆夫^{たかお}、神原 史織、小寺 舞、松井 頌明、生田 淳志、小笠原有香、池田ひかり、岡本 直樹、大原智恵子、藤井 秀一
福山市民病院 薬剤科
- P-085 広域抗菌薬使用量削減に向けた取り組み
○松本^{まつもと} 亘史^{こうし}
市立ひらかた病院
- P-086 当院における AST 活動報告と今後の課題について
○安田^{やすだ} 裕英^{ひろひで}¹、越智 大輔¹、西^西 和馬¹、坂井 寿美¹、吉本 理恵²、前田 浩晶³
¹ 医真会八尾総合病院 薬剤科、² 医療安全管理室、³ 総合診療科
- P-087 CLAP 法施行中に見られたゲンタマイシンによる急性腎障害の一例
○井戸^{いど} 佑介^{ゆうすけ}、藏本 裕信、樽屋 志保、権藤 直人
明石市立市民病院 医療技術部 薬剤科

■ポスター示説 09 緩和ケア

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-088 多職種連携による医療用麻薬使用外来がん患者の疼痛・副作用コントロールの取り組み
○中尾^{なかお} 夕美^{ゆみ}、佐藤 知美、出水 睦子、大澤万智子、千原 里美、上田 宏
市立伊丹病院 薬剤部
- P-089 終末期の難治せん妄に対し、アセナピン舌下錠が有効であった一例
○田口^{たぐち} あさみ、酒井 宏徳、鹿島 孝子
三田市民病院
- P-090 末期心不全患者における在宅でのカテコラミン使用のための薬剤調整およびQOL向上に関する一例
○江川^{えがわ} 季生^{きお}、福宮 海斗、渡邊 玲菜、西本 好児、松本 圭司
社会医療法人 岡本病院（財団） 京都岡本記念病院
- P-091 メサドン上乗せ症例における至適用量到達完了までの日数および副作用発現状況の調査
○藤居^{ふじい} 藍^{あい}、六車 龍介、田中 雅子、藤永 仁美、大前 隆広、汐谷 恵、福井由美子
兵庫県立がんセンター 薬剤部
- P-092 ベンゾジアゼピン系薬耐性の終末期癌患者にミダゾラムと少量のフルニトラゼパムを併用し鎮静を行った2症例
○船田^{ふなだ} 佳苗^{かなえ}、仲田 文造、松本 美里、藤本明由美、台野 佳代
市立柏原病院
- P-093 薬剤変更にて疼痛及び嘔気の改善がみられた1例
～フェンタニルからオキシコドンへ～
○藤原優佳里^{ふじわら ゆかり}¹、小林 宗仁¹、北村桂奈子¹、船造 真帆¹、十倉 優香¹、平田 珠希²、上吉川泰佑²、古本恵理子²、藤本 有紀³、岸本 光正¹
¹ 西脇市立西脇病院 薬剤部、² 西脇市立西脇病院 内科、³ 西脇市立西脇病院 看護局

- P-094 済生会吹田病院におけるミダゾラムを使用した鎮静の実態調査結果について
○山田 真由¹、八道 智絵、中林 真紀
大阪府済生会吹田病院
- P-095 八尾市立病院におけるオピオイド製剤の使用状況に関する調査と検討
○下菊 早紀¹、長谷 圭悟^{2,3}、西岡 達也¹
¹八尾市立病院 薬剤部、²がん診療支援室緩和ケアセンター、³地域医療連携室
- P-096 悪心・嘔吐を伴う膀胱癌終末期患者の疼痛に対してフェンタニルとヒドロモルフォンを併用した一症例
○矢間 大貴、三宅 麻文、尾上 雅英
公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 薬剤部
- P-097 長期ペンタゾシン使用患者におけるオピオイドへの変更が難渋した一例
○折方 琴音、佐光 留美、櫛田 宏幸、庄野 裕志、植田 裕美、小玉美希子、井後 彩加、本田 滯香
国立病院機構大阪南医療センター 薬剤部
- P-098 ジクロフェナク Na の過量投与を行う患者に対する疼痛コントロールへの介入
○関 しおり、馬場 智代、北田 知里、上田 真隆、山崎 邦夫、米田 勝晃
市立奈良病院
- P-099 高用量オピオイドからメサドンへの切り替えが奏功した一症例
○森川 智子¹、岩井真里絵¹、福井 美礼¹、濱武 清範¹、小島 一晃¹、橋本 典夫²
¹高槻赤十字病院 薬剤部、²高槻赤十字病院 緩和ケア科
- P-100 当院におけるジクロフェナクナトリウム経皮吸収型製剤の使用実態調査
○勘田 大統、深井 直、小林 宏子、三木 魁人、石井 哲也
JCHO 神戸中央病院 薬剤部
- P-101 当院でクーデックエイミー PCA を初めて導入した一例
○熊野 愛、岡野 新、安達 嘉織、前原 大輔、藤原 康浩、本間久美子
兵庫県立はりま姫路医療センター
- P-102 ジクロフェナク経皮吸収型製剤の使用により疼痛管理が行えた2症例
○小牧佐知子、細見 健悟、沢 仁美、浅井 浩之
川西市立総合医療センター 薬剤科

■ポスター示説 10 栄養管理・褥瘡

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-103 難治性褥瘡が改善した症例～薬剤師が調合していく多職種連携～
○重本佳代子、田中 幹夫、柳澤 吉紀
医療法人仁泉会 阪奈病院 薬剤部
- P-104 千里中央病院における褥瘡対策委員会での薬剤師の活動について
○江岡 芽衣¹、藤本詩奈子¹、高木 優子²、藤原 慎二²、近藤 駿²、谷口 舞²、長田 光子²、森山 利恵²、岡 成光²、矢野 英隆²
¹医療法人協和会 千里中央病院 薬剤科、²医療法人協和会 千里中央病院

■ポスター示説 11 糖尿病領域

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-105 2型糖尿病合併高血圧患者において SGLT2 阻害薬は非侵襲的肝線維化マーカーを改善させる
○吉平 風沙¹、伊藤 都裕¹、内藤 由朗²、朝倉 正紀²、石原 正治²、辻野 健^{1,2}
¹兵庫医科大学 薬学部 薬物治療学²、²兵庫医科大学 循環器・腎透析内科
- P-106 SGLT2 阻害薬併用下で経口セマグルチド導入後に嘔吐・食思不振が生じ糖尿病性ケトーシスに至った一症例
○浦野 真弘¹、上田 武司¹、長谷川 浩司¹、鶴田 洋平¹、岡崎 彰仁¹
加古川中央市民病院 薬剤部
- P-107 GLP-1 受容体作動薬 2 種、内服薬と週 1 回投与注射薬の比較～治療効果と患者満足度～
○安福有紀子¹、中川 政人¹、東海 千弦¹、土居 麻希¹、桑田 賢輔¹、堺 麻衣¹、加古 学¹、熊谷友佳理²、長谷川徳子²、高田 俊之^{2,3}
¹仙齢会はりま病院 薬剤課、²仙齢会はりま病院 内科、³愛仁会尼崎だいもつ病院 内科
- P-108 当院における糖尿病啓発活動について
○宗則 杏奈¹、脇下 大樹¹、宝諸 あい¹、熊谷 美香¹、高田 健司¹、後藤 克樹¹
神戸掖済会病院 薬剤部
- P-109 当院の糖尿病教室の取り組み
○岡田衣里子¹、中谷 成美¹、金田 真子³、奥田 清美⁴、城内 陽子⁴、多田 由佳⁴、西岡 達也¹、木戸 里佳²
¹八尾市立病院 薬剤部、²八尾市立病院 内分泌代謝・糖尿病センター、³八尾市立病院 栄養科、⁴八尾市立病院 看護局

■ポスター示説 12 がん領域

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-110 がん薬物療法体制充実加算への取り組み
○目黒 裕史¹、露木 麻衣¹、寺本 晴美¹
宇治武田病院 薬局
- P-111 当院における外来がん患者に対する診察前面談の現状と課題
○細 直子¹、中川 幸紀¹、大本奈緒子¹、楠瀬 友莉¹、福澤 正隆¹
独立行政法人 労働者健康安全機構 和歌山労災病院 薬剤部
- P-112 高齢がん患者における G8 と CARG スコアの導入と有害事象予測
○沢 仁美^{1,4}、平安奈美子²、岸下 陽子²、杉本 圭司³、中村 暢彦⁵
¹川西市立総合医療センター 薬剤科、²川西市立総合医療センター 看護部、³川西市立総合医療センター 外科、⁴京都薬科大学 履修証明プログラム、⁵京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター
- P-113 婦人科がん化学療法患者の制吐治療におけるオランザピンの使用実態に関する調査
○廣田ひかる¹、近藤 有¹、大岩由香里¹、間瀬 悟¹
JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 薬剤部

- P-114 **がん化学療法の制吐療法変更による安全性の検討**
 ○高須美也子^{たかすみ やこ}、坂田采弥香、谷畑 文彩、大田 晴香、初田 愛子、沼田 範子、日生下美紀、柴田 直子
 兵庫県立淡路医療センター
- P-115 **市立奈良病院におけるがん化学療法実施時の B 型肝炎ウイルススクリーニング検査に対する薬剤師の関わり**
 ○西崎 絢^{にしぎき あや}、畑 裕基、北田 知里、山崎 邦夫、米田 勝晃
 市立奈良病院 薬剤室
- P-116 **イリノテカンに対する半夏瀉心湯、経口アルカリ化薬の下痢の予防効果についての調査**
 ○奥野 絢子^{おくの あやこ}¹、飯野 倫子¹、榎本 美幸¹、石原 美加¹、松田 光弘²
¹医療法人 宝生会 PL 病院 薬剤部、²医療法人 宝生会 PL 病院 血液内科
- P-117 **メトトレキサート排出遅延における要因探索**
 ○末永 南美^{すえなが みなみ}、六車 龍介、大前 隆広、汐谷 恵、福井由美子
 兵庫県立がんセンター
- P-118 **JCHO 神戸中央病院における連携充実加算の算定と取り組みについて**
 ○深井 直^{ふかい なお}、仲川 春菜、木村 仁、石井 哲也
 JCHO 神戸中央病院 薬剤部
- P-119 **当院における抗がん剤曝露調査と対策について**
 ○脇本 景萌^{わきもと かほ}、沢 仁美、細見 健悟、前田幸千恵、浅井 浩之
 川西市総合医療センター 薬剤科
- P-120 **エンホルツマブベドチン投与により重篤な皮膚障害をきたした一例**
 ○木瀬 大輔^{きせ だいすけ}、中永かおり、霜倉 智子、松下 葵、中嶋 正博
 公立豊岡病院立豊岡病院 薬剤部
- P-121 **大腸癌患者におけるベバシズマブバイオシミラーの投与速度による安全性評価**
 ○川嶋 慧紀^{かわしま あきのり}、長谷川晃司、山下 彰良、春名 康裕
 京都中部総合医療センター 薬剤部
- P-122 **がん化学療法レジメン管理システム CROSSY®への検査値チェック機能搭載による業務効率化に関する検討**
 ○住吉 佑介^{すみよし ゆうすけ}、福嶋 浩一、富山 正也、田村 昌三、野村 洋道、中浴 伸二、平島 正樹
 神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部
- P-123 **市立奈良病院における 免疫チェックポイント阻害薬投与患者の内分泌系検査への介入**
 ○奥村 智晴^{おくむら ともはる}、畑 裕基、北田 知里、山崎 邦夫、米田 勝晃
 市立奈良病院 薬剤室
- P-124 **TACE 療法への CSTD 導入の取り組み**
 ○南 一典^{みなみ かずのり}¹、吉川 航陽¹、高木賢太郎¹、藤本 裕介¹、上橋 和佳¹、小野 泰之²、岡 志保美³、高橋 緑³、真下 聡文¹
¹大阪府済生会泉尾病院 薬剤科、²大阪府済生会泉尾病院 放射線科、³大阪府済生会泉尾病院 看護部

- P-125 フェスゴ[®]導入による外来患者の病院滞在時間短縮効果
○小川 栞里¹、堀端 真次¹、刈谷 美里¹、村上 由樹¹、土倉 麻弥¹、上羽 沙綾¹、
宇野 佑莉¹、鷺見 明子¹、山神 和彦²、依藤健之介¹
¹ 神鋼記念病院 診療技術部薬剤室、² 神鋼記念病院 乳腺科
- P-126 カルボプラチン含有レジメンにおけるグラニセトロン併用下でのアプレピタント
に対するホスネツピタントの有効性の検討
○川真田将貴、高畑 祐香、外村 奈央、高野五十鈴、藤原 昌美、足立つばさ、君羅加奈恵、
奥野 護
甲南医療センター 薬剤部
- P-127 パニツムマブの皮膚障害に対するセット処方の使用状況及び有用性について
○国安 遥奈、古川 直登、上り口 誠、佐野 隆大、太田あづさ、佐倉小百合、上田 里恵
尼崎総合医療センター 薬剤部
- P-128 フェスゴ療法における有害事象の発生率調査
○新井 優里、井本 友梨、廣瀬 晃子、瀬川 和子、横田 聖子
兵庫県立丹波医療センター 薬剤部
- P-129 兵庫県立丹波医療センターにおける化学療法誘発性末梢神経障害に対する圧迫
療法の効果調査
○笹倉 健嗣、大垣 望、廣瀬 晃子、瀬川 和子、横田 聖子
兵庫県立丹波医療センター 薬剤部
- P-130 大腸がん患者の初回ラムシルマブ+イリノテカン+レボホリナート+5-フルオロ
ウラシル療法における浮腫発現のリスク因子の検討
○阪田 雅実、古原 優也、中村 安孝
大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部
- P-131 テポチニブ投与後に副作用発現を認めた2症例
○小林歩乃賀、安達 嘉織、前原 大輔、藤原 康浩、本間久美子
はりま姫路総合医療センター 薬剤部
- P-132 トラスツズマブ先行品とバイオシミラーによる Infusion-Related Reaction 発現
状況の比較
○松井 優奈、堀 智貴、奥村 大喜、尾崎 智規、吉岡奈津恵、生島 繁樹
奈良県総合医療センター 薬剤部
- P-133 高齢者の化学療法で治療継続が困難となった一例
○仲尾 皐月、田和昌以子、石野 愛弓、濱里 真耶、佐野 篤、大田 雄介
耳原総合病院 薬剤科
- P-134 パニツムマブによる低 Mg 血症の発現調査
○川野 京子、齋藤あゆみ、廣瀬 晃子、瀬川 和子、横田 聖子
兵庫県立丹波医療センター
- P-135 ビンクリスチンの化学療法誘発性末梢神経障害に対する薬剤師の継続的な介入
により治療を完遂できた一症例
○西出 早織、井口 仁美、井口 倫明、志野 訓之
済生会中和病院 薬剤部

- P-136 **ドラツムマブ皮下注療法における骨髄抑制発現状況調査**
 ○川西^{かわにし} 雅史^{まさし}、角川 幸男、長谷川聡司、竹田 健志、高木 麻里
 大阪国際がんセンター 薬局
- P-137 **外来がん化学療法に対する診察前面談の取り組み**
 ○名嘉^な 康平^{こうへい}、廣瀬 孝一、呉山 友教、前田 直就、鶴田 和樹、金田 典子、北村 瑞穂、
 山下剛史郎、満田 正樹
 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪ろうさい病院 薬剤部
- P-138 **大腸癌レジメンにおけるホスネツピタント導入後の悪心・嘔吐の発現状況について**
 ○大島^{おおしま} 千尋^{ちひろ}、廣畑 秀記、松本 和樹、橋本 早苗、酒井 克紀、井上 貴子、福田 英克
 公立学校共済組合近畿中央病院 薬剤部
- P-139 **外科領域における HBV スクリーニングに関する PBPM 導入効果**
 ○鈴木^{すずき} 寛人^{ひろと}、岡部翔太郎、山城 武志
 沖縄赤十字病院 薬剤部
- P-140 **フェスゴ[®]配合皮下注による有害事象調査**
 ○米本^{よねもと} 美沙^{みさ}、松本 健吾、江原 美里、松井 尚美、竹松 茂樹、永井 聡子
 独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター
- P-141 **連携充実加算算定への取り組みと現状について**
 ○山野^{やまの} 智加^{ちか}、不破 徹、野口亜由美、濱中 努
 社会医療法人三栄会 ツカザキ病院
- P-142 **ペルツズマブ・トラスツズマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ配合皮下注による注射部位反応の発現状況に関する調査**
 ○米光^{よねみつ} 涼^{りょう}、杉野可那子、吉年 勉、本屋敷尚紀、中川早百合、粕淵 一顕、梅永 真弓
 市立ひらかた病院 薬剤部
- P-143 **胃がん患者に対するトリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合錠の投与による好中球減少症発現状況と効果の関連性の検討**
 ○森川^{もりかわ} 雪乃^{ゆきの}、角川 幸男、長谷川聡司、竹田 健志、高木 麻里
 大阪国際がんセンター
- P-144 **中等度催吐性リスク薬剤使用時のプロイメント点滴静注からアロカリス点滴静注への変更による遅発期悪心・嘔吐発生の変化**
 ○藤塚^{ふじつか} 方椰^{まや}、大上 寛子、宮本 瞳子、中村 美樹
 洛和会丸太町病院 薬剤部
- P-145 **ゾルベツキシマブ + mFOLFOX6 療法で遅発期の悪心を認めた 1 症例**
 ○光武^{みつたけ} 瑞穂^{みずほ}¹、渡邊 賢²、野村 洋道¹、片岡 美咲¹、福嶋 浩一¹、中浴 伸二¹、
 平島 正樹¹
¹ 神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部、² 神戸市立医療センター西市民病院 消化器内科
- P-146 **薬剤師外来におけるがん治療患者への介入効果と処方提案の評価**
 ○森田有美子^{もりた ゆみこ}¹、山下みづ穂¹、島田 浩¹、野口 朋香¹、川下麻記子¹、松村 菜未¹、
 北口 剛吉²、村田 久枝^{1,2}
¹ 大阪けいさつ病院 薬剤部、² 第二大阪けいさつ病院 薬剤部

■ポスター示説 13 精神科領域

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-147 クロザピン導入後に起立性低血圧が生じた1症例
○前田^{まえだ} 修作^{しゅうさく}¹、上西^{かみにし} 真也^{まへ}²、川口^{かわぐち} 啓介^{けいけい}¹、土代^{つちしろ} 将也^{しょうや}¹、亀井^{かめい} 敦子^{あつこ}¹、山本彩友美^{やまもとあゆみ}¹
¹ひだか病院 薬剤部、²和歌山県立医科大学付属病院 神経精神科
- P-148 当院におけるクロザピン使用状況について
○黒川^{くろかわ} 由美^{ゆみ}
社会福祉法人天心会 小阪病院 薬局
- P-149 早期認知症ケアチーム介入における薬剤師の関りとせん妄対策への効果
○中川^{なかがわ} 友樹^{ゆうき}¹、永江^{ながえ} 隆二^{たかふみ}¹、屋敷^{やしき} 久恵^{ひさえ}²、戸嶋^{とじま} 諒^{りょう}³、西垣^{にしがき} 真由^{まゆ}⁴、松田^{まつだ} 守弘^{しゅひろ}⁵
¹医療法人川崎病院 薬剤部、²医療法人川崎病院 看護部、
³医療法人川崎病院 地域医療連携室、⁴医療法人川崎病院 ドクターズクラーク、
⁵医療法人川崎病院 総合診療科
- P-150 糖尿病患者のせん妄に対する抗精神病薬の使用調査
○井上^{いのうえ} 潤一^{じゆんいち}、田路^{ぢんじ} 明美^{あけみ}、濱中^{はまなか} 努^{つとむ}
ツカザキ病院 薬剤科

■ポスター示説 14 救急・集中治療領域

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-151 血胸患者に対しアルテプラーゼの胸腔内投与を行った2症例
○松屋^{まつや} 翔太^{しょうた}¹、林^{はやし} 洋平^{やうへい}¹、森田^{もりた} 真理子^{まこと}¹、伏見^{ふしみ} 聖子^{せいこ}³、芝^{しば} 寿季^{すけき}³、山口^{やまぐち} 智江^{ともえ}¹、
高松^{たかまつ} 純平^{じゆんぺい}²、竹田^{たけだ} 克明^{かつめい}¹
¹関西労災病院 薬剤部、²関西労災病院 救急科、³関西労災病院 看護部
- P-152 救急外来における尿路原性敗血症に対する抗菌薬投与開始時間と投与方法の実態調査
○藏本^{くらもと} 裕信^{ひろのぶ}、井戸^{いど} 佑介^{ゆうけい}、権藤^{けんどう} 直人^{なおひと}
地方独立行政法人 明石市立市民病院 医療技術部薬剤課
- P-153 大阪大学医学部附属病院の集中治療室担当薬剤師による医薬品情報提供活動の実態調査
○佐々木^{ささき} あおい、大西^{おほにし} 絵梨^{えり}、小門^{こかど} 諒平^{りょうへい}、有持^{ありもち} 潤子^{じゆんこ}、奥田^{おくた} 真弘^{まひろ}
大阪大学医学部附属病院 薬剤部

■ポスター示説 15 医療安全

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-154 保険薬局からの疑義照会からみた院外処方箋におけるインシデントレベル 0/1 の実態調査**
おかだりえこ
 ○岡田理恵子^{1,5}、北澤 文章^{1,6}、池田 美幸^{2,5,6}、島田 恵美^{2,5,6}、松下 光伸^{3,5,6}、高田 泰次^{4,6}
¹IJCHO 大和郡山病院 薬剤部、²看護部、³副院長、⁴院長、⁵メディカルリスクマネージャー、⁶医療安全管理室
- P-155 カテコラミン製剤における希釈濃度の標準化に向けた取り組み～近畿医薬品情報ネットワーク活動報告～**
きくた やすのり
 ○菊田 裕規^{1,9}、神谷 貴樹^{2,9}、清川 真美^{3,9}、高橋 正也^{4,9}、徳和目篤史^{4,9}、中蔵伊知郎^{5,9}、柳江 正嗣^{6,9}、山本 崇^{7,9}、山下 和彦^{8,9}
¹大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部 医療安全推進室、
²滋賀医科大学医学部附属病院 医療安全管理部、³福井大学医学部附属病院 医療安全管理部、
⁴大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、
⁵国立循環器病研究センター 薬剤部/医療安全管理部、
⁶近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部、⁷京都大学医学部附属病院 医療安全管理部、
⁸神戸大学医学部附属病院 薬剤部/医療の質・安全管理部、⁹近畿医薬品安全情報ネットワーク
- P-156 明石医療センターにおけるプレアボイド報告体制の構築**
うへだ さむ
 ○上田 紗夢、寺沢 匡史、福島 綾
 明石医療センター 技術部薬剤科
- P-157 不眠・不穏時使用薬剤の適正使用への取り組みが転倒転落発生率へ及ぼす影響**
なかい ひろみ
 ○中井 宏美¹、西村 祐里¹、山田 亮輔¹、馬場 久代¹、上野 由香¹、小西未央子¹、吉村 和世¹、藤林 理賀²、初田 泰敏³
¹高の原中央病院 薬剤科、²高の原中央病院 医療安全管理室、³大阪大谷大学
- P-158 エドキサバン/ベラパミル併用で生じた肺胞出血に対する M&M カンファレンス前後での DOAC 相互作用の疑義照会件数の変化の検証**
こばやし ゆりえ
 ○小林百合絵、足達 尚美
 京都民医連あすかい病院 薬剤課
- P-159 調剤支援システムが医療安全に与える影響について**
ひろせ ゆうこ
 ○廣瀬 優芽、向井優太郎、大西 由華、加藤 あい、坂倉 広大、中蔵伊知郎、中野 一也、山西 香織、畝 佳子
 国立循環器病研究センター 薬剤部
- P-160 不眠時指示薬の変更に関する取り組み**
はやし ようへい
 ○林 洋平、松屋 翔太、山口 智江、竹田 克明
 独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院
- P-161 当院におけるヨード造影 CT 時のビグアナイド系薬中止についての意識調査**
いとう ゆかこ
 ○伊藤有佳子、行本 拓史
 山本第三病院 薬剤部

P-162 高齢肺癌患者の院内転倒転落の危険因子に関する後方視的検討

○土居 真純¹、平島 智徳²、吉本 直樹³、床西 冴月¹、中原菜乃美¹、堀 果子¹、
渡り 祐典^{4,6}、永田 崇^{5,6}、南 謙一³、平田 一人³

¹石切生喜病院 薬剤室、²石切生喜病院 呼吸器腫瘍内科、³石切生喜病院 呼吸器内科、

⁴石切生喜病院 リハビリテーション室、⁵石切生喜病院 脳神経外科、⁶石切生喜病院 転倒対策
チーム

P-163 当院におけるプレアボイド報告システムの構築と有用性評価

○粕淵 一顕、中川早百合、梅永 真弓

市立ひらかた病院 薬剤部

■ポスター示説 16 ポリファーマシー

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35

ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

P-164 薬剤総合評価調整加算算定の増加に向けた取り組み

○久井裕美子、羽田 恵介、草刈 康平、沢 仁美、浅井 浩之

川西市立総合医療センター 薬剤科

P-165 学研都市病院の回復期リハビリテーション病棟におけるポリファーマシー対策～薬剤総合評価調整加算件数増加の取り組み～

○神谷 知佐¹、神谷 育実¹、福嶋 佳乃¹、林 真理子¹、和田 淳²、辻 陽子¹

¹医聖会 学研都市病院 薬局、²医聖会 八幡中央病院 薬局

P-166 急性期病院入院の内服多剤併用患者に対する取り組みと、薬剤総合評価調整加算及び薬剤調整加算による薬剤師の意識改善

○千代 峻己

若草第一病院 薬剤部

P-167 ポリファーマシー評価票の有用性についての検討

○亀井 美保、山中知恵子、長谷川晃司

京都中部総合医療センター 薬剤部

P-168 FLS チームにおけるポリファーマシー対策と課題

○服部 路菜、中田 圭哉、濱中 努

三栄会ツカザキ病院 薬剤科

P-169 入院時初期評価ツールの有用性について

○釋 苑子、藤本詩奈子、細川 舞、江岡 芽衣、河野 左知、大西 佑実、殿垣 聖子

医療法人協和会 千里中央病院 薬剤科

P-170 回復期リハビリテーション病棟におけるポリファーマシーカンファレンスの効果

○大西 佑実、藤本詩奈子、細川 舞、江岡 芽衣、河野 左知、釋 苑子、殿垣 聖子

医療法人協和会 千里中央病院 薬剤科

P-171 ポリファーマシーに対する当院腎臓内科と病棟薬剤師の連携について

○高村 有沙、宮澤 香菜、鬼木 彩乃、保井 健太、森下 拓哉、小田 亮介、丸山 直岳、
福田 利明

国立病院機構 京都医療センター

- P-172 地域医療におけるポリファーマシーの現状と課題
○塩崎 知沙、駿田 怜香、栩野 有輝、中西 町代
和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 薬局
- P-173 退院時薬剤情報提供のあり方に関する一考察
○中田 圭哉、服部 路菜、濱中 努
社会医療法人三栄会 ツカザキ病院 薬剤部
- P-174 ポリファーマシー対策の推進に向けた活動経過
○寄本 梨左、千代 峻己、濱崎万由佳、中田 敦子、平櫛 実穂、加藤真由美、上田 展代
社会医療法人若弘会 若草第一病院 薬剤部
- P-175 アンケートから見えてくる薬剤に対する患者の想い
～当院薬剤師のポリファーマシーへの取り組み～
○南野恵利佳、竹田 彩乃、高谷 友里、田辺 涼、谷内川真代、中澤 裕香、尾登知以子、
山田 実穂、山下真由子、生川 賀代
社会医療法人高清水会 高井病院 薬剤部
- P-176 内服多剤服用患者の処方内容を薬剤師間で評価・見直し、薬剤総合評価調整加算に繋いだ活動報告
○千代 峻己、島村 昂志、長谷 雪乃、寄本 梨左、平櫛 実穂、福井 承子、矢倉久仁香、
高橋 亮治、加藤真由美、上田 展代
社会医療法人若弘会 若草第一病院 薬剤部
- P-177 東山薬剤師会会員を対象としたポリファーマシーに対するアンケート調査報告
○外園 良輔、増田 章秀、大林 巧志、船越 真理、土屋 有美
京都第一赤十字病院 薬剤部
- P-178 当院におけるポリファーマシー対策の活動報告
○澤舩 有喜、矢澤 風香、守谷 顕人、渡邊 裕之、宅和真由美
松下記念病院 薬剤部
- P-179 当院におけるポリファーマシーの現状と薬剤師の役割
○澁谷恵美子、五十嵐啓介、岩田 芳枝、橋本 昇、西田 英之、石田 詞子
IHI 播磨病院 薬剤科

■ポスター示説 17 地域医療連携

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35

ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-180 当院での抗がん剤服薬情報提供書の運用と薬薬連携への取り組み
○宮崎 晃輔、有本 雅臣、松尾 孟、小原 延章
馬場記念病院 薬剤部
- P-181 当院におけるCSCI導入患者に対する薬剤部の取り組み
○江澤 恵、福田 祐子、白井 祐也、豊田 悠二、木原 理絵、山本 靖子
国立病院機構 宇多野病院 薬剤部
- P-182 院外処方箋への臨床検査値記載に関するアンケートとリバーロキサバン及びアログリプチンの減量順守率の調査
○木船 嵩仁、澤井 健太、多賀野正嗣、堀 哲史、竹田 和也
国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 薬剤科

- P-183 京都第二赤十字病院における心不全治療薬フォローアップシートを利用した保険薬局との連携体制の構築
○加藤^{かとう} 良隆^{よしたか}、青山 志織、藤田 将輝、福田 喬士、森正 衣南、渡邊 愛梨、林 曜子、廣野 直美、下野 紀子、友金 幹視
京都第二赤十字病院 薬剤部
- P-184 施設間情報連絡書を用いた術前中止薬管理における保険薬局介入の有用性について
○糸川^{いとかわ} 知江^{ちえ}、北本 真一、植竹 宣江、村上 礼隆、升田 夏希、中原 若菜
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立北部医療センター安佐市民病院 薬剤部
- P-185 地域における薬薬連携を強化するための薬剤管理サマリーの評価
○太田^{おおた} 彩加^{あやか}、美濃 臣哉、岡本 芙美、神奴 愛美、梶原 友紀、梶 綾子、相楽 友香、高口 理奈、林 華緒、西尾 孝
弘善会 矢木脳神経外科病院
- P-186 当院における大腿骨近位部骨折地域連携パス対象患者の背景と催眠鎮静薬の持参率についての実態調査
○河野^{こうの} 渚^{なぎさ}、堀 雅博、井角 崇、岸本 桃子、山内 紀子、林 明仁
京都済生会病院 薬剤部
- P-187 兵庫県立尼崎総合医療センターにおける HFrEF 患者に対する薬物療法の実態調査
○中瀬^{なかせ} 友梨香^{ゆりか}¹、板持 美憂¹、前田真由子¹、佐野 隆大¹、太田あづさ¹、佐倉小百合¹、蔵垣内 敬²、上田 里恵¹
¹ 兵庫県立尼崎総合医療センター 薬剤部、² 兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科
- P-188 遺伝性フルクトース不耐症患者への処方に対する薬剤師の取り組みとかかりつけ薬局との連携
○西川^{にしかわ} 翠^{みどり}¹、中村 豪志¹、田中 邦佳¹、松井 美樹²、李 知子²、竹島 泰弘²、木村 健¹
¹ 兵庫医科大学病院 薬剤部、² 兵庫医科大学病院 小児科
- P-189 トレーシングレポートの分析と評価
○島本^{しまもと} 織衣^{おりえ}、永江 隆二、内山 幸子
医療法人川崎病院
- P-190 当院の退院時薬剤情報連携加算に対する取り組みとその評価
○大倉^{おおくら} あすか、塚本 美緒、土井さおり、仲村弥栄子、柴 明日香、田邨 保之、桶本 幸
独立行政法人 国立病院機構 南京都病院 薬剤部
- P-191 小児退院時薬剤情報管理指導連携加算による地域医療連携推進に向けて
○和田^{わだ} 隼斗^{はやと}、本上ほなみ、永井 浩章、佐野 隆大、太田あづさ、佐倉小百合、上田 里恵
兵庫県立尼崎総合医療センター
- P-192 当院における院外処方箋疑義照会簡素化プロトコルの現状と業務負担軽減について
○吉田^{よしだ} 百花^{ももか}、須田 泰記、川口 博資、中村 安孝
大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部

- P-193 院外処方箋疑義照会簡素化プロトコール導入による取り組み
○佐々山^{ささやま}太郎^{たろう}、木村 育代、高塚 英和
医療法人社団倫生会 みどり病院 薬剤科
- P-194 退院後の患者へのサポートツールの検討
○梅澤^{うめざわ} 咲来^{さくら}¹、津山 俊子¹、吉野 秀紀²、瀬名波暢子²、辻井 佳代²、木下 里紗²、
小林 政彦²
¹大阪医科薬科大学 薬学部、²大阪赤十字病院
- P-195 西成区で実践するこれからの「薬薬連携」
～薬剤情報提供サマリーを通して～
○永井^{ながい} 洋子^{ようこ}、狭間 研至
思温病院
- P-196 薬薬連携における病院薬剤師業務の現状と課題について
○川島^{かわしま} 佳恵^{かえ}、福嶋 浩一、新免 紗也、奥吉 博之、野村 洋道、中浴 伸二、平島 正樹
神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部
- P-197 シームレスな心不全管理を目指した病院薬剤師の取り組み
～心不全フォローアップに繋ぐ薬剤管理サマリー～
○稲葉^{いなば} 静香^{しずか}、野際 俊希、尾崎 加織、福澤 正隆
独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院
- P-198 薬剤管理サマリー様式や運用方法の法人施設間での比較検討
○羽田^{はだ} 恵介^{けいすけ}¹、河野 左知²、殿垣 聖子²、細見 健悟¹、浅井 浩之¹
¹川西市立総合医療センター 薬剤科、²千里中央病院 薬剤科
- P-199 舞鶴地区における薬薬連携の構築
○上田^{うえだ} 善美^{よしみ}、及川 悠衣、多田 純平、関口 知弘、山口 志郎、中島 淳、田村 憲昭、
原 伸好、宮部 貴識
国立病院機構 舞鶴医療センター 薬剤部
- P-200 薬剤管理サマリについて病院薬剤師と保険薬局薬剤師で行った研修会後の意識
調査
○宮本^{みやもと} 幸一^{こういち}、木村 佳世、奥村麻佐子、田辺 和史
日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部

■ポスター示説 18 卒前・卒後教育

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

P-201 GLIM 基準による低栄養アセスメントに対するアプローチ ～攻めのリハ薬剤として人参養榮湯の提案～

○永井 悠介^{1,2}、奥貞 智¹、内田 雅子³、前川健一郎⁴、菱田 みか¹、東田 成美¹、池田 忍¹、岸部 舞子¹、西岡 和子¹、杉岡 信幸²

¹神戸リハビリテーション病院 薬剤部、²神戸学院大学 薬学部 臨床薬物動態学研究室、³神戸リハビリテーション病院 栄養科、⁴神戸リハビリテーション病院 リハビリテーション部

P-202 洛和会グループ病院の薬剤部におけるオンライン教育研修についての満足度調査

○岩内 大佑¹、伴 具也¹、福島奈津美²、辻本真悠子³、西田有美子⁴、多胡 和樹³、大森 清孝⁴、三浦 誠¹

¹医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院、²医療法人社団洛和会 洛和会丸太町病院、³医療法人社団洛和会 洛和会音羽リハビリテーション病院、⁴医療法人社団洛和会 洛和会東寺南病院

P-203 吸入指導における指導者向け動画の有用性評価

○山下日菜子¹、幾田 慧子¹、川上 恵¹、岡村みや子¹、勝部友理恵¹、平 大樹¹、津田 真弘^{1,2}、寺田 智祐¹

¹京都大学医学部附属病院、²京都大学大学院 薬学研究科

■ポスター示説 19 薬剤師確保対策

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

P-204 インターンシップ実施後の薬学生を対象としたアンケート調査

○中川 詩穂¹、大野 有貴¹、中晴 康恵¹、千原 里美¹、上田 宏¹
市立伊丹病院 薬剤部

■ポスター示説 20 タスク・シェア/シフト

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

P-205 がん化学療法関連心筋傷害に対するプロトコルの構築及びタスクシェアの試み

○松本 剛¹、表 忍¹、橋元 誠¹
三菱京都病院 薬剤部

P-206 ニンテダニブ治療の継続における問題点

○田中 伽歩¹、山崎 彬史¹、大音 和重¹、松岡 勇作¹、奥野 昌宏¹、森本 茂文¹
神戸市立西神戸医療センター 薬剤部

P-207 PBPM によるがん化学療法に伴う B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策の取り組み

○中村 有沙¹、中野 寛之¹、木村 美甫¹、堀 友紀¹、植田 有希¹、清水 克次¹、口分田章典¹、
総谷 哲也¹、山東真寿美¹、藤田 敬子¹
大阪急性期・総合医療センター 薬局

P-208 院外処方箋における疑義照会不要事前合意プロトコル運用の効果

○駒林和可菜¹、吉田 敏人¹、寺沢 匡史¹
社会医療法人愛仁会 明石医療センター 薬剤科

- P-209 当院薬剤部における業務効率化の取り組み
○阪上^{さかがみ} 結^{ゆい}、黒木 郁海、中村 悠香、大田 晴香、沼田 範子、日生下美紀、柴田 直子
兵庫県立淡路医療センター
- P-210 入院前常用薬確認業務における非薬剤師へのタスクシフトによる業務効率化と質の向上
○森^{もり} 絵里香^{えりか}¹、三浦 愛実¹、吉野 恭平¹、山口真衣子¹、杉本 由起¹、中川 貴之^{1,2}
¹和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部、²和歌山県立医科大学 薬学部
- P-211 業務効率化を目的とした疑義照会簡素化プロトコル導入について
○中村^{なかむら} 綾佳^{あやか}、今井 美利
大阪暁明館病院 薬剤部
- P-212 院外処方箋の問い合わせ簡素化プロトコル 薬局対応型、院内対応型の同時導入の効果と今後の課題
○羽嶋亜由子^{はじま あゆこ}¹、芝田 英里¹、井上 貴子¹、福田 英克¹、樋口 淳一²
¹公立学校共済組合 近畿中央病院 薬剤部、²川西市薬剤師会

■ポスター示説 21 周術期

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-213 当院の周術期管理の取り組み（SGLT-2 阻害薬の適正な休薬・再開状況の確認）～近隣調剤薬局との連携も兼ねて～
○西島^{にしじま} 正人^{まさひと}、倉谷江美子、辰巳いずみ、白川 高敏
奈良県総合リハビリテーションセンター 薬剤科
- P-214 腹腔鏡下胆嚢摘出術後の硬膜外鎮痛法による患者自己制御鎮痛法（PCA）の使用調査
○澤村^{さわむら} 忠輝^{ただてる}¹、足立 茉望¹、藤野 能久²、服部 雄司¹
¹東近江総合医療センター 薬剤部、²東近江総合医療センター 麻酔科
- P-215 周術期における薬学的管理体制の構築
○齋藤^{さいとう} 祥代^{さちよ}、河井 順計、杜多 萌、加藤 愛理、松尾 彩音、三宅 隆仁、荒木 佳泉、森 夕理子、玉置さくら、橋本 実穂
医療法人財団 神戸海星病院 薬剤部
- P-216 人工関節全置換術後における非ステロイド性抗炎症薬の中断要因に関する調査
○稲垣^{いながき} 恵未^{めぐみ}¹、山本 皓介¹、青戸 和宏¹、大屋 里奈²、天谷 文昌²、小阪 直史¹
¹京都府立医科大学附属病院 薬剤部、²京都府立医科大学 麻酔科学教室
- P-217 薬剤師による周術期薬剤管理の重要性
○細田^{ほそだ} 未紀^{みき}、山根 正也、千原 里美、上田 宏
市立伊丹病院 薬剤部
- P-218 当院における減量手術患者に対する薬剤師の取り組み
○櫻井ひとみ^{さくらい}¹、伊吹 綾香¹、前川ひなの¹、久保 智士¹、平田 備子¹、岩城 晶文¹、北濱 誠一²
¹社会医療法人 千船病院 技術部 薬剤科、²社会医療法人 千船病院 診療部 外科

- P-219 アミノレブリン酸による低血圧と腎機能に関する単施設コホート調査
○田中^{たなか} 達也^{たつや}、川島 悠吾、松本 圭司
京都岡本記念病院 薬剤部
- P-220 当センターにおける手術室薬剤業務の取り組みと今後の課題
○西川^{にしかわ} 侑里^{ゆうり}、山崎 耕平、奥田 莉帆、葉山 健太、重本 考太、倉谷建一郎、福森 洋之、樋野 光生
奈良県西和医療センター 薬剤部
- P-221 当センターにおける術後疼痛管理チームの活動について
○中村^{なかむら} 将之^{まさゆき}、朝日 智也、野上 恵里、野田 明宏、田辺 和史
日本赤十字社 和歌山医療センター
- P-222 兵庫県立こども病院の術後疼痛管理チームにおける薬剤師の取り組み
○井川^{いかわ} 優^{ゆう}、澁谷 菜月、網代 千慧、田中 智啓、門倉 史枝、磯元 啓吾、末森千加子、河原 香織、石田 達彦
兵庫県立こども病院 薬剤部
- P-223 当院の周術期における SGLT2 阻害薬の休薬指示及び継続服用患者の術後ケトアシドーシスの発症状況の調査（第 2 報）
○上村^{うえむら} 真子^{まこ}、平田真利子、西澤 英之、酒井 直子、吉岡奈津恵、生島 繁樹
奈良県総合医療センター 薬剤部
- P-224 手術室専任薬剤師としての取り組み
○瀧浪^{たきなみ} 靖子^{のぶこ}¹、尾崎 加織¹、野際 俊希¹、射手矢奈美²、内海 牧子²、小川 幸志³、福澤 正隆¹
¹ 独立行政法人 労働者健康安全機構 和歌山労災病院 薬剤部、
² 独立行政法人 労働者健康安全機構 和歌山労災病院 看護部、
³ 独立行政法人 労働者健康安全機構 和歌山労災病院 麻酔科
- P-225 薬剤師の周術期介入に向けたオندانセトロン使用患者の PONV 発症率調査
○多田^{ただ} 純平^{じゅんぺい}、関口 知弘、上田 善美、山口 志郎、原 伸好、宮部 貴識
独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター 薬剤部
- P-226 周術期薬剤管理加算取得への取り組み
○関口^{せきぐち} 知弘^{ともひろ}、上田 善美、多田 純平、田村 憲昭、原 伸好、宮部 貴識
独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター

■ポスター示説 22 妊婦・授乳婦

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35

ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-227 妊娠後期の向精神薬服用による新生児不応症候群発症への影響の調査・解析
○手島^{てしま} 慶子^{やすこ}^{1,2}、宮越 風凜³、瀬川侑里香¹、上田 真美¹、國正 淳一³、小椋 千絵³、木村 真策¹
¹ 社会医療法人愛仁会 高槻病院、² 社会医療法人愛仁会 千船病院、
³ 神戸薬科大学 総合教育研究センター
- P-228 カベルゴリンの産褥性乳汁分泌抑制作用に対しドパミン拮抗剤が及ぼす影響の評価
○若井^{わかい} 優^{ゆう}、中島 宏之
飯田市立病院 薬剤部

- P-229 薬剤師介入型の母親教室に参加した妊婦が求める薬剤情報に関する調査
○^{こうやま みか}神山 三佳¹、^{やまもと ひろ}山元 博貴²
¹山元病院 薬剤部、²山元病院 産婦人科
- P-230 当院産科における薬剤使用中の授乳可否確認システムの運用状況の調査と有用性の評価
○^{たかぎ しょうこ}高木 祥子¹、^{やまの じゅん}山田 純子¹、^{たてまつ あき}立松 あき²、^{ぐら あり}倉知 麻椰²、^{き けん}木全 司¹
¹日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院 薬剤部、
²日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院 看護部
- P-231 妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師への相談内容調査
○^{もりもと}森本めぐみ、^{なかつ けん}中谷 伸二、^{ひらた まさ}平島 正樹
神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部

■ポスター示説 23 その他

奇数演題番号：1月25日（土）17:30～18:30/偶数演題番号：1月26日（日）13:35～14:35
ポスター会場（神戸国際展示場 1号館 1F 展示室）

- P-232 小学生への「がん教育」の効果と今後の展望
○^{はしま のぶゆき}橋岡 伸行、^{いしかわ なるみ}石川 晶美、^{おくた ちかこ}奥田 智子、^{よしたけ けん}依藤健之介
神鋼記念病院 薬剤室
- P-233 川崎病院における災害マニュアルの見直し及びBCP策定
○^{ほりうち なおこ}堀内奈緒子、^{にし のぶ}西野 静夫
医療法人川崎病院
- P-234 医薬品情報業務におけるタスク管理ツール Trello の活用とその業務改善効果
○^{みやま たかひろ}三木 崇裕¹、^{やまもと けい}山本 佳代¹、^{こがやま てる}小形 明里¹、^{にし のぶ}西谷 諒太¹、^{ついで みづ}辻井 美咲¹、^{やなぎ せい}柳江 正嗣²、^{ふるかわ ろん}古川 諭¹、^{たけの じゅん}竹上 学¹
¹近畿大学病院 薬剤部、²近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部
- P-235 当院における骨折リエゾンサービスの状況と薬剤師の取り組み
○^{やまもと れみか}山本玲美加、^{しばさき ひろ}柴崎ちひろ、^{とみけん ちかこ}利見千絵子、^{たかや けん}高谷 智広
宝塚第一病院 薬剤部
- P-236 持参薬鑑別支援装置導入によるインシデント防止及び業務効率化についての検討
○^{いずみむら ゆい}泉村 悠衣、^{いせはら ちかこ}伊勢原祐子、^{てらさき けん}寺崎 展幸、^{いづみ ちかこ}井上 智恵、^{にし のぶ}西窪奈津子
兵庫県立西宮病院 薬剤部
- P-237 心房細動患者における低用量エドキサバン(15mg, 30mg)の用量調節についての検討
○^{おくやま なおこ}奥山奈緒子、^{いけだ しょう}池田 尚樹、^{たけち けん}武智 玄季、^{いづみ けい}窪田 美紀、^{なつ しょう}中尾 将彦、^{もり けん}森 宏幸
大阪市立総合医療センター 薬剤部
- P-238 当院の認知症患者に対するレカネマブ使用状況と副作用の調査
○^{きしだ あさひ}岸田亜紗妃¹、^{なつ けん}中尾 康孝¹、^{やすだ けい}安達 嘉織¹、^{まへはら だい}前原 大輔¹、^{ふじはら けん}藤原 康浩¹、^{ほんま けん}本間久美子¹、^{つばめ けん}嶋田 兼一^{1,2}
¹はりま姫路総合医療センター、²認知症疾患医療センター

- P-239 兵庫県立尼崎総合医療センターにおけるダーブロック®錠初回患者の使用実態調査
○^{あまかわ}天川 ^{あきこ}晶子¹、^{岡松}雅樹¹、^{佐野}隆大¹、^{太田}あづさ¹、^{佐倉}小百合¹、^{竹岡}浩也²、^{上田}里恵¹
¹兵庫県立尼崎総合医療センター 薬剤部、²兵庫県立尼崎総合医療センター 腎臓内科
- P-240 二次性骨折予防・骨折リエゾンサービスチームの取り組みについて
○^{はた}畑 ^{まさひろ}将弘¹、^{坂本}多香¹、^{中尾}夕美¹、^{細田}未紀¹、^{上田}宏¹、^{中井}隆彰²、^{伊東}範尚³
¹市立伊丹病院 薬剤部、²市立伊丹病院 整形外科、³市立伊丹病院 老年内科
- P-241 腎臓病教室での取り組み
○^{さこだ}迫田 ^{もえ}萌、^森くるみ、^{岡田}瑞希、^{門倉}史枝、^{岡本}沙央理、^{末森}千加子、^{河原}香織、^{石田}達彦
兵庫県立こども病院 薬剤部
- P-242 小児の成長障害に対する GH 治療の有効性及び忍容性について
○^{しんの}信野 ^{なおと}直人、^{今井}清隆、^{前田}由香里、^{堀名}宏紀、^{辻井}聡容、^{中嶋}正博
公立豊岡病院組合立 豊岡病院 薬剤部
- P-243 災害救護薬剤師が効率的に情報共有を行うための情報共有システムの検討と今後～令和 6 年能登半島地震救護活動から得られたもの～
○^{おかばやし}岡林 ^{みずき}瑞希、^{坂本}千明、^{安富}暉浩、^谷大輔、^{辻井}佳代、^{小林}政彦
大阪赤十字病院 薬剤部
- P-244 清恵会病院におけるプレアボイド報告に関する取り組み
○^{はっとり}服部 ^{さやか}沙也佳、^{辻野}景子、^{奥田}可奈子、^{河野}敦志、^{稲垣}貴司、^{竹内}昌司
社会医療法人清恵会 清恵会病院 薬剤科
- P-245 誰もが動ける災害時アクションカードおよびマニュアルの作成と運用
○^{ようかわ}陽川 ^{ともき}知樹、^{山本}恭子、^{野口}亜由美、^{大部}晴菜、^{近藤}伶奈、^{濱中}努
三栄会ツカザキ病院 薬剤科